



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター
ポリテクセンター三重



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター
ポリテクセンター伊勢

セミナー活用のために
(フロー図)

生産管理系

機械系

電気系

居住系

受講の申し込み等

受講申込書

能力開発 セミナーガイド

2019年度

2019年4月～2020年3月



企業のレベルアップに、
従業員のスキルアップに、
ものづくりの研修をご活用ください



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

在職者訓練(能力開発セミナー)

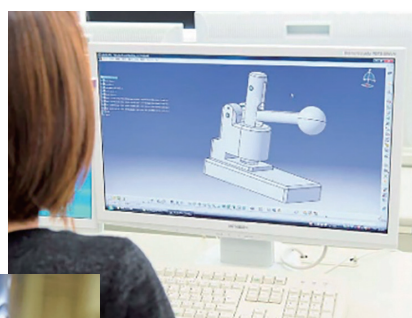
企業の生産現場が抱える問題解決

在職者訓練(能力開発セミナー)は、在職者の方々を対象とした仕事を遂行する上で必要な専門的知識及び技能・技術の向上を図るための短期間(2~5日間)の職業訓練です。訓練は、機械・金属、電気・電子、居住などの“ものづくり分野”を中心に、設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全などの訓練コースを設定し実施しています。

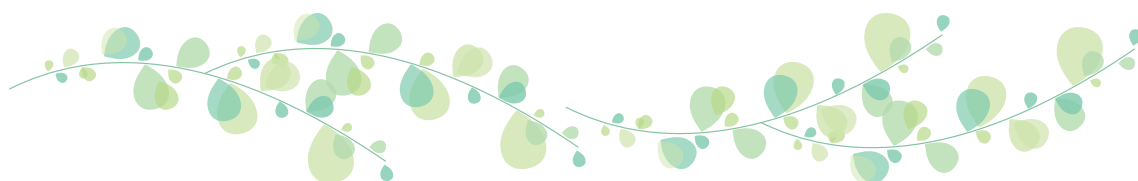
●企業の課題に対応

企業の生産現場が抱える「生産工程の改善・改良」や「新たな製品づくり」、「新たな技術への対応」などの課題を解決するために、生産現場と同等な環境で訓練コースを体系的に実施しています。企業の人材育成計画に合わせて効果的かつ計画的に受講していただくことが可能です。また、「公開されている訓練コースでは日程の都合が合わない」、「自社の課題や目的に合った研修を実施したい」といったお悩みをお持ちの場合は、貴社のご要望等に即した訓練コースを提案することも可能です。

訓練コースは平日の昼間だけではなく、夜間や土日にも対応できます。お気軽にご相談ください。



- 在職者訓練(能力開発セミナー)のご紹介……………P. 1
- 目次……………P. 2
- 能力開発セミナーコース一覧……………P. 3
- 能力開発セミナー活用のために(推奨フロー)……………P. 7
- セミナーコース内容……………P.15
- セミナー利用者の声……………P.46
- セミナー受講申し込み手続きのご案内……………P.47
- よくあるご質問(能力開発セミナーについて)……………P.48
- 能力開発セミナーオーダーメイド型コースのご案内……………P.49
- 施設設備の貸与・講師派遣について……………P.50
- アビリティコース(求職者の職業訓練)に関するご案内……………P.51
- 施設案内図・概略図(ポリテクセンター三重)……………P.53
- 施設案内図・概略図(ポリテクセンター伊勢)……………P.54
- 生産性向上支援訓練のご案内……………P.55
- 受講申込書……………P.58



能力開発セミナーコース一覧

分類	コース番号	コース名	会場	日数	日程	ページ			
生産管理系	6M311	製造業における実践的生産管理	P三重	2	5/20(月)、21(火)	15			
	6M312				7/29(月)、30(火)				
	7M101	製造現場のIE手法による実践的改善		New	P伊勢	2	11/14(木)、15(金)	15	
	6M321	生産現場に活かす品質管理技法(QC編)	P三重	2	5/27(月)、6/3(月)	16			
	6M322				8/20(火)、21(水)				
	6M331	生産現場に活かす品質管理技法(現場改善技術編)	P三重	2	7/8(月)、9(火)	16			
	6M332				9/2(月)、3(火)				
	教育訓練	7M111	5Sによるムダ取り・改善の進め方		New	P伊勢	2	5/9(木)、10(金)	17
	安全衛生	6M341	ヒューマンエラー防止実践手法	P三重	2	4/13(土)、14(日)	17		
		6M342				4/22(月)、23(火)			
機械系	6M011	切削加工を考慮した機械設計製図	P三重	2	5/9(木)、10(金)	18			
	6M012				7/18(木)、19(金)				
	6M013				9/2(月)、3(火)				
	6M014				2020/2/13(木)、14(金)				
	7M011	実践機械製図(図形理解編)		★	P伊勢	3	5/14(火)、15(水)、16(木)	19	
	7M021	実践機械製図(寸法・公差編)			P伊勢	3	6/4(火)、5(水)、6(木)	19	
	6M021	2次元CADによる機械設計技術	2日編	P三重	2	4/18(木)、19(金)	20		
	6M022					7/11(木)、12(金)			
	6M023					8/22(木)、23(金)			
	6M024					11/7(木)、8(金)			
	6M025					2020/2/27(木)、28(金)			
	7M031	2次元CADによる機械設計技術	3日編	P伊勢	3	7/2(火)、3(水)、4(木)	20		
	7M032					2020/1/21(火)、22(水)、23(木)			
	6M031	3次元ツールを活用した機械設計実習	3日編	New	P三重	3	8/28(水)、29(木)、30(金)	21	
	7M041	3次元ツールを活用した機械設計実習	4日編		P伊勢	4	9/19(木)、20(金)、26(木)、27(金)	21	
6M041	機械設計における表面処理法選定技術			P三重	2	11/18(月)、19(火)	22		
生産設備保全	6M051	生産現場の機械保全技術			P三重	2	10/29(火)、30(水)	22	
測定・検査	6M061	精密測定技術	P三重	2	4/25(木)、26(金)	23			
	6M062				8/5(月)、6(火)				
	6M063				11/14(木)、15(金)				
	6M064				2020/2/6(木)、7(金)				
	7M051						P伊勢	8/7(水)、8(木)	

	分類	コース番号	コース名	会場	日数	日程	ページ	
機械系	機械加工	7M061	旋盤加工技術	New	P伊勢	3	9/11(水)、12(木)、13(金)	23
		6M071	旋盤加工技術(外径加工編)		P三重	2	5/16(木)、17(金)	24
		6M072					10/3(木)、4(金)	
		6M081	旋盤加工応用技術	New	P三重	4	12/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)	24
		6M091	フライス盤加工技術		P三重	2	6/3(月)、4(火)	25
		6M092					10/15(火)、16(水)	
		6M101	フライス盤加工応用技術	New	P三重	4	11/19(火)、20(水)、21(木)、22(金)	25
		7M081	NC旋盤プログラミング技術		P伊勢	4	6/19(水)、20(木)、26(水)、27(木)	26
		6M111	NC旋盤加工技術		P三重	3	7/3(水)、4(木)、5(金)	26
		6M112					10/9(水)、10(木)、11(金)	
		7M091	マシニングセンタプログラミング技術		P伊勢	4	10/29(火)、30(水)、11/5(火)、6(水)	27
		6M121	マシニングセンタ加工技術		P三重	3	5/29(水)、30(木)、31(金)	27
		6M122					10/23(水)、24(木)、25(金)	
機械系	金属加工/成型加工	7M551	ろう付け技能クリニック	New	P伊勢	2	2020/2/26(水)、27(木)	28
		6M211	TIG溶接技能クリニック		P三重	2	5/28(火)、29(水)	28
		6M212					9/10(火)、11(水)	
		6M213					11/19(火)、20(水)	
		7M531	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック		P伊勢	2	4/23(火)、24(水)	29
		7M532					9/26(木)、27(金)	
		7M541	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック		P伊勢	2	5/28(火)、29(水)	29
		6M221	半自動アーク溶接技能クリニック		P三重	2	4/16(火)、17(水)	30
		6M222					10/16(水)、17(木)	
		7M511			P伊勢	7/9(火)、10(水)		
		7M512				2020/2/4(火)、5(水)		
		6M231	被覆アーク溶接技能クリニック		P三重	2	6/18(火)、19(水)	30
		6M232					12/17(火)、18(水)	
7M521	P伊勢	6/11(火)、12(水)						
7M522		12/11(水)、12(木)						
測定・検査	7M561	超音波探傷技術による欠陥評価(UTレベル1相当)	★	P伊勢	3	8/28(水)、29(木)、30(金)	31	
電気系	生産設備保全	6D011	現場のための電気保全技術(電気保全実務編)		P三重	3	4/17(水)、18(木)、19(金)	32
		6D012					6/25(火)、26(水)、27(木)	
		6D013					10/16(水)、17(木)、18(金)	
		6D014					2020/1/21(火)、22(水)、23(木)	

	分類	コース番号	コース名	会場	日数	日程	ページ		
電気系	機器組立/システム組立	7E011	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	P伊勢	2	6/13(木)、14(金)	32		
		7E012				9/18(水)、19(木)			
	制御システム設計	6D021	有接点シーケンス制御の実践技術	P三重	2	5/8(水)、9(木)	33		
		6D022				7/9(火)、10(水)			
		6D023				10/29(火)、30(水)			
		6D024				2020/1/28(火)、29(水)			
		7E021				5/28(火)、29(水)			
		7E022				8/27(火)、28(水)			
		6D031	制御盤製作技術	★	P三重	3		2020/2/26(水)、27(木)、28(金)	33
	生産設備保全	6D041	自家用電気工作物の高圧機器技術	P三重	2	5/21(火)、22(水)	34		
		6D051	保護継電器の評価と保護協調	P三重	2	11/6(水)、7(木)	34		
	制御システム設計	6D061	PLC制御の回路技術	三菱FX	P三重	2	5/15(水)、16(木)	35	
		6D062					7/23(火)、24(水)		
		6D063					10/1(火)、2(水)		
		7E031					7/10(水)、11(木)		
		7E032					10/17(木)、18(金)		
		6D071	PLC制御の回路技術	三菱Q	P三重	2	5/28(火)、29(水)		35
		6D072					8/20(火)、21(水)		
		6D073					11/13(水)、14(木)		
		6D081	PLC制御応用技術(応用命令編)	★	P三重	3	6/18(火)、19(水)、20(木)		36
		6D082					9/18(水)、19(木)、20(金)		
	6D083	11/26(火)、27(水)、28(木)							
	生産設備保全	6D091	電気系保全実践技術(機械保全 電気系保全作業編)	★	P三重	3	11/9(土)、16(土)、23(土)	36	
6D092		12/3(火)、4(水)、5(木)							
7E041		9/3(火)、4(水)、5(木)							
7E042		11/19(火)、20(水)、21(木)							
制御システム設計	6D101	PLCによる電動機制御の実務		P三重	3	12/10(火)、11(水)、12(木)	37		
	6D111	PLCプログラミング技術<ラダープログラムの構造編>	New	P三重	2	10/9(水)、10(木)	37		
	6D121	PLCによるFAセンサ活用技術	New	P三重	2	2020/3/18(水)、19(木)	38		
	6D131	PLCによるタッチパネル活用技術	New	P三重	2	10/29(火)、30(水)	38		
	6D141	PLCによるFAネットワーク構築技術	CC-Link	New	P三重	2	11/19(火)、20(水)	39	
	6D151	PLCによるFAネットワーク構築技術	MELSECNET/H	New	P三重	2	12/18(水)、19(木)	39	

	分類	コース番号	コース名	会場	日数	日程	ページ
居住系	建築設計／建築意匠設計	6H011	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	P三重	2	4/23(火)、24(水)	40
		6H012				10/2(水)、9(水)	
		7H011		P伊勢	2	8/27(火)、28(水)	
		7H012				2020/2/25(火)、26(水)	
		6H021	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	P三重	2	5/22(水)、23(木)	40
		6H022				11/14(木)、20(水)	
		7H021		P伊勢	2	8/29(木)、30(金)	
		7H022				2020/2/27(木)、28(金)	
	7H031	実践建築設計2次元CAD技術(計画編)	Jw_cad 	P伊勢	2	8/21(水)、22(木)	41
	7H032					2020/2/20(木)、21(金)	
	7H081	実践建築設計2次元CAD技術(利用編)	AutoCAD 	P伊勢	2	5/21(火)、22(水)	42
	7H082					11/19(火)、20(水)	
	7H071	実践建築設計2次元CAD技術(活用編)	AutoCAD 	P伊勢	2	5/23(木)、24(金)	42
	7H072					11/21(木)、22(金)	
	6H031	実践建築設計3次元CAD技術	3DマイホームデザイナーPro9	P三重	2	6/18(火)、19(水)	43
	6H032					12/17(火)、18(水)	
	7H041			P伊勢	2	5/28(火)、29(水)	
7H042	11/26(火)、27(水)						
建築構造設計	6H041	住宅基礎の構造設計実践技術	P三重	2	2020/1/27(月)、28(火)	43	
	6H051	木造住宅における限界耐力設計技術	P三重	2	11/28(木)、29(金)	44	
建築施工	7H091	住宅建築測量技術		P伊勢	2	6/5(水)、6(木)	44
	7H092					12/4(水)、5(木)	

- 従業員教育を効率よく進めるため、三重・伊勢の各ポリテクセンターで実施するセミナーを体系化して掲載(P7～14)しておりますのでご覧ください。
- 各コースの詳細内容については(P15～44)をご覧ください。
- ★マークのコースは3週間前が締め切りです。詳しくはP47をご覧ください。
- このパンフレットに掲載しているコース内容以外の内容についても、実施可能な内容に関しましては対応いたします。ぜひ、ご相談ください。
- 受講料は消費税の変更に伴って改定する場合があります。

〈会場名〉

ポリテクセンター三重→P三重

ポリテクセンター伊勢→P伊勢

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重 TEL 059-320-2645
 ポリテクセンター伊勢 TEL 0596-37-3121

能力開発セミナー活用のために (推奨フロー)

ポリテクセンター三重・伊勢で計画しているコースを活用して、体系的に技能・技術を向上させるために推奨フローです。効率的な技能・技術の向上のために、ぜひご参照ください。

※必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません。

下記のとおり開催場所ごとに色分けをしています。

ポリテクセンター三重

ポリテクセンター伊勢

ポリテクセンター三重
ポリテクセンター伊勢

※実施会場によって対応していない場合もございますので、詳しくはP15～P44のコース案内をご確認ください。

生産管理系

ポリテクセンター三重

ポリテクセンター伊勢

ポリテクセンター三重
ポリテクセンター伊勢

生産性や品質の維持・向上を目指す方

P.15

製造業における
実践的生産管理

P.16

生産現場に活かす品質管理技法
(QC編)

P.15

製造現場のIE手法による
実践的改善

P.16

生産現場に活かす品質管理技法
(現場改善技術編)

安全指導・業務改善に取り組みたい方

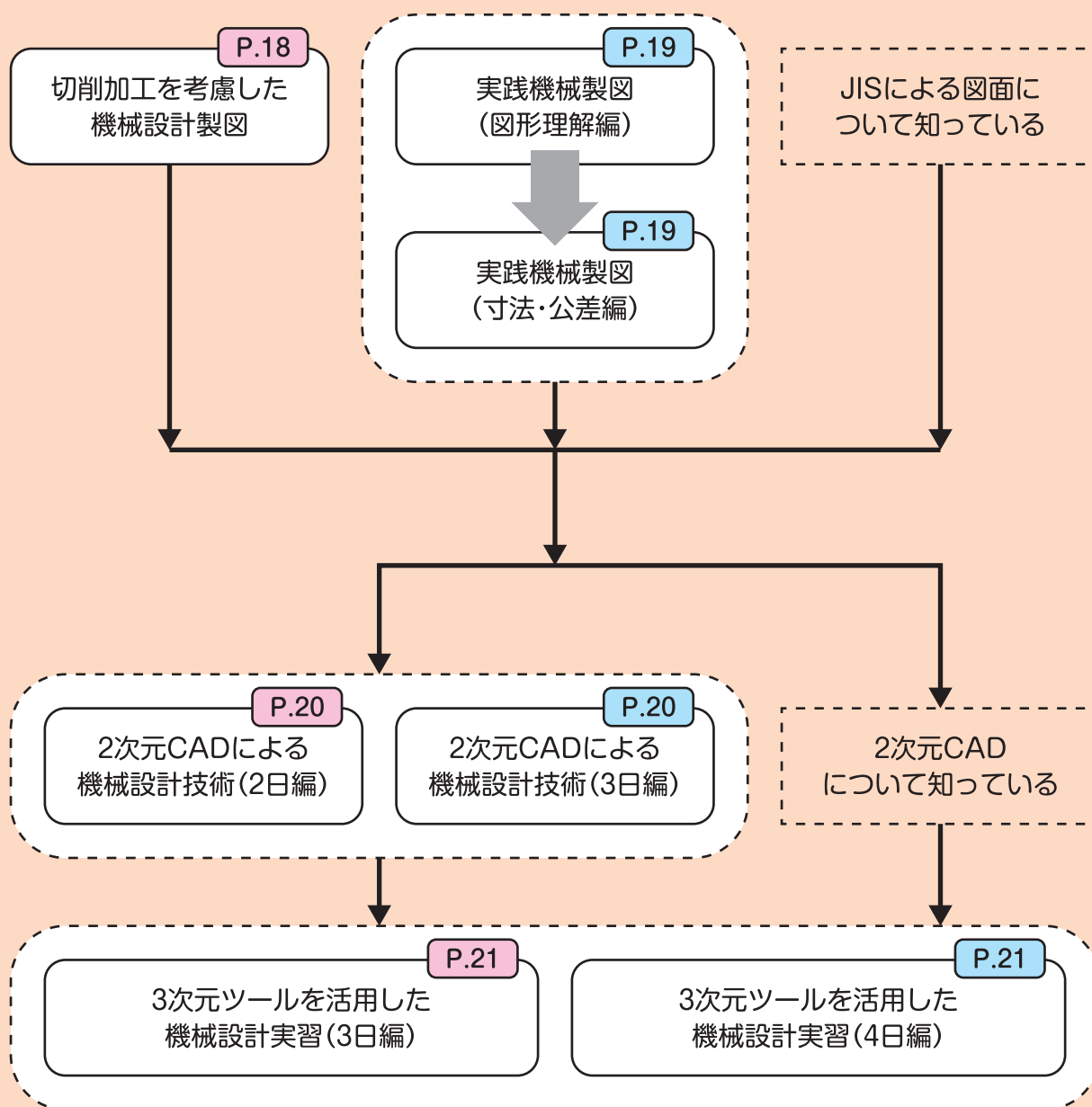
P.17

5Sによる
ムダ取り・改善の進め方

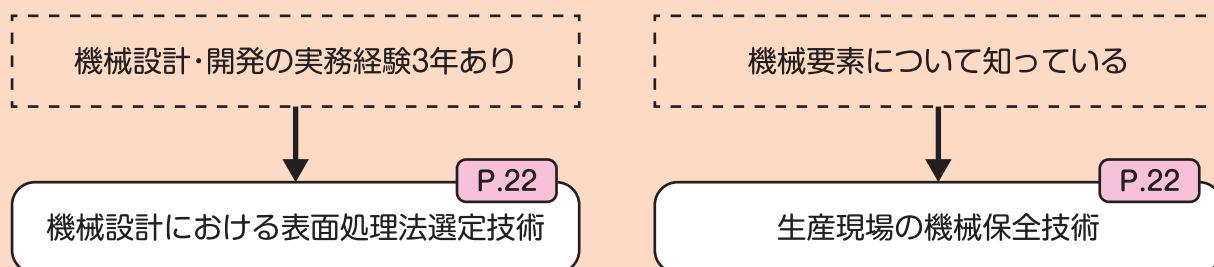
P.17

ヒューマンエラー防止実践技術

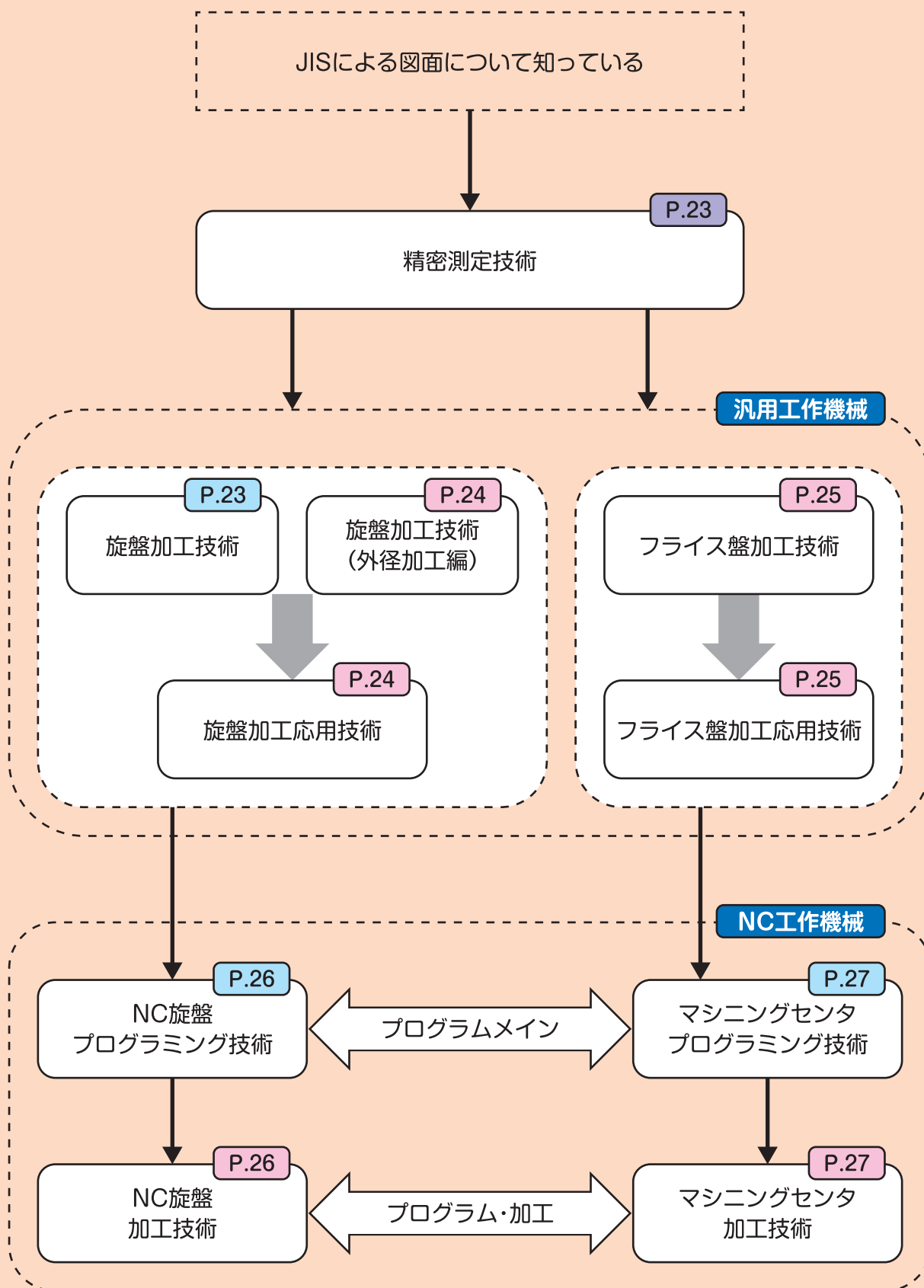
機械設計業務に取り組みたい方



表面処理業務・保全業務に取り組みたい方



機械加工業務に取り組みたい方



溶接業務に取り組みたい方

TIG溶接

P.28

TIG溶接技能クリニック

P.29

ステンレス鋼の
TIG溶接技能クリニック

P.29

アルミニウム合金の
TIG溶接技能クリニック

P.30

半自動アーク溶接技能クリニック

P.30

被覆アーク溶接技能
クリニック

P.28

ろう付け技能
クリニック

検査業務に取り組みたい方

P.31

超音波探傷技術による欠陥評価
(UTレベル1相当)

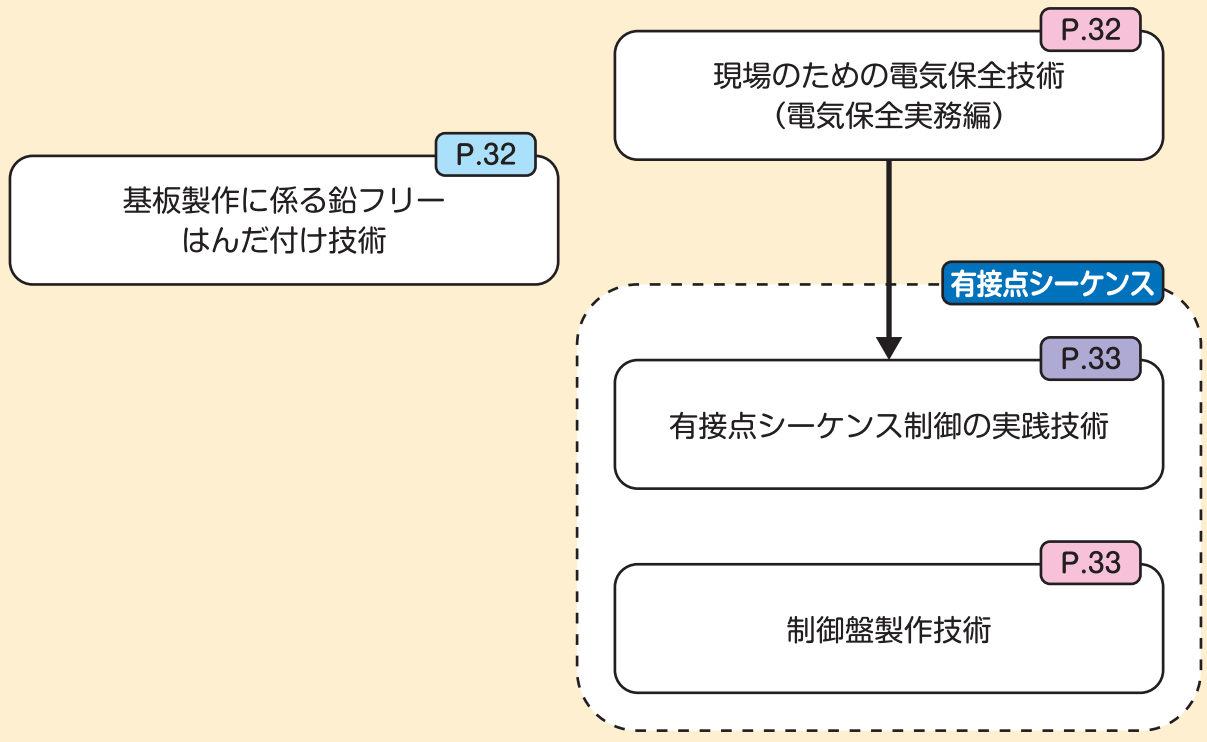
電気系

ポリテクセンター三重

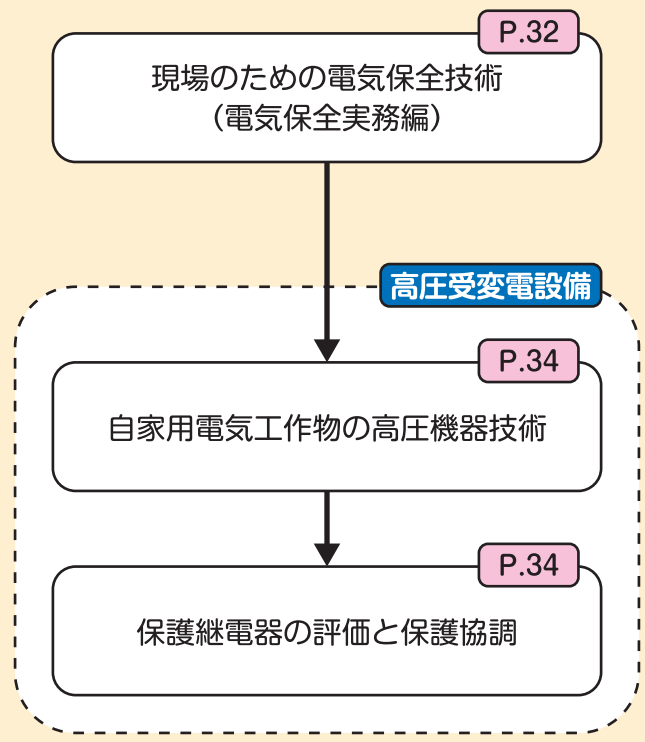
ポリテクセンター伊勢

ポリテクセンター三重
ポリテクセンター伊勢

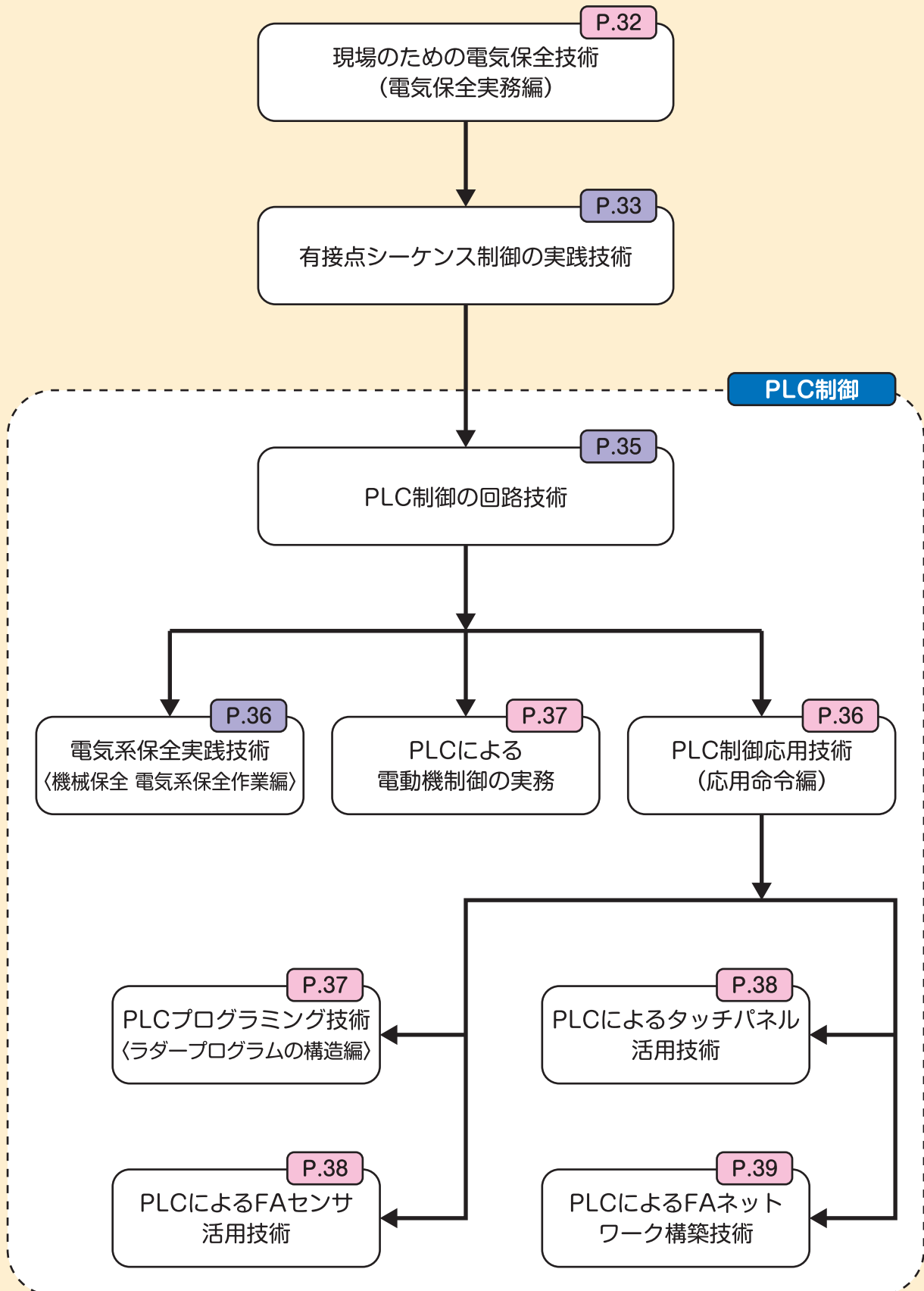
制御盤(電気機器)組立の業務に取り組みたい方



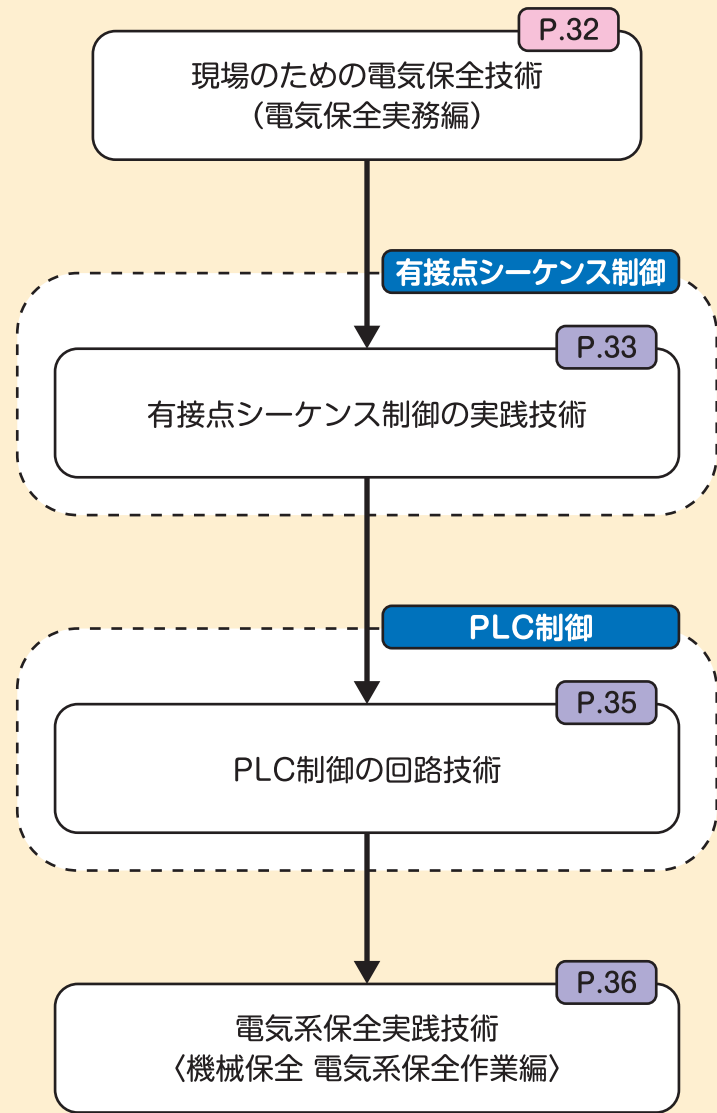
生産設備保全の業務に取り組みたい方



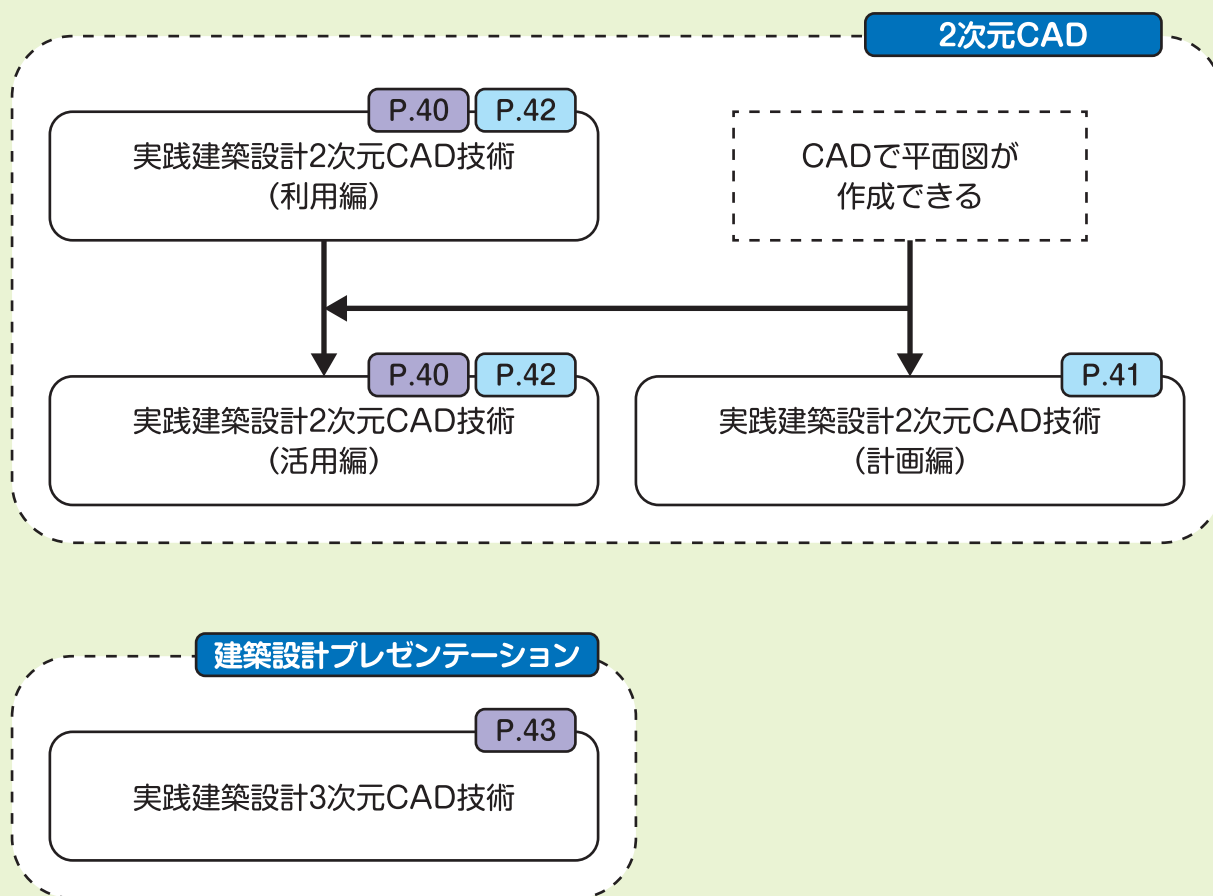
制御システム設計の業務に取り組みたい方



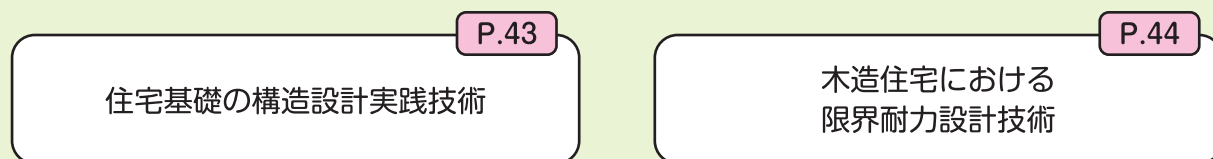
保全業務に取り組みたい方



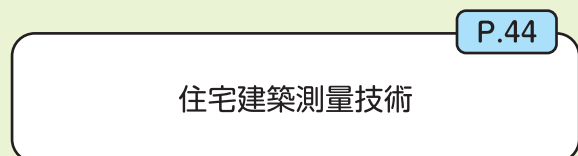
住宅設計業務に取り組みたい方



建築構造設計業務に取り組みたい方



木造住宅の管理業務に取り組みたい方



製造業における実践的生産管理



P三重

訓練内容

製造業に携わる者として、生産管理・品質管理の知識等は必ず身につけておくべきことの1つと言えます。
しかし、いざ1から身に付けようとするといと意外と苦勞してしまうものです。本セミナーは生産管理・生産計画・品質管理に関する基礎知識を体系的に整理し、幅広く習得することができます。

1.生産管理の基礎知識

- (1)ものづくりの流れ
- (2)工程系—作業系—管理系
- (3)管理システムと作業の見える化
- (4)ものづくりと在庫の関係

2.在庫管理の基礎知識

- (1)在庫管理の基礎概念
- (2)経済的発注量
- (3)在庫のムダ削減手法

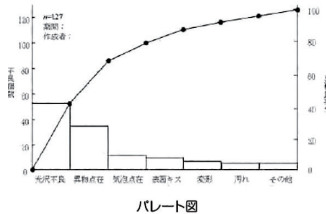
3.品質管理手法

- (1)QC七つ道具の基礎
- (2)特性要因図による要因解析
- (3)パレート図と層別による現状把握
- (4)新QC七つ道具

4.総合課題

- (1)生産・品質管理手法の活用問題
- (2)発表・討論

5.質疑応答



定員	10名	受講料	23,000円
----	-----	-----	---------

前提知識	特になし
------	------

コース番号	開催日	会場
6M311	5/20(月)、21(火)	P三重
6M312	7/29(月)、30(火)	P三重

訓練時間	9:30~16:30 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	
------	--

持参品	筆記用具
-----	------



製造現場のIE手法による実践的改善

P伊勢

訓練内容

製造工程のムダ・ムリ・ムラの削減に携わり、現場の生産効率の改善にかかわるIE(Industrial Engineering:経営工学)的手法を習得し、製造現場に投入する資源(人・モノ・設備)の最適化・短納期化を工学的立場で立案できる技能・知識を習得します。

1.コース概要および留意事項

- (1)ムダの認識
- (2)IEとは

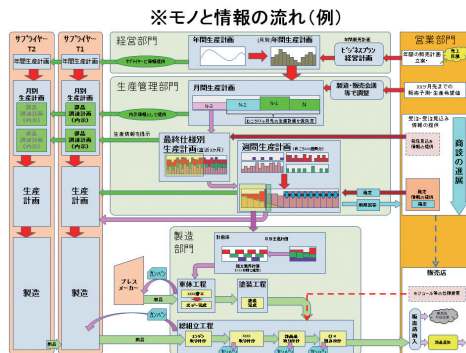
2.IE分析手法

- (1)作業研究・作業測定
- (2)工程分析
- (3)ラインバランス分析
- (4)動作分析、動作経済の原則
- (5)マテハン分析

3.工程改善演習

- (1)グループ演習
- (2)評価

4.まとめ



定員	10名	受講料	8,500円
----	-----	-----	--------

前提知識	特になし
------	------

コース番号	開催日	会場
7M101	11/14(木)、15(金)	P伊勢

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	パソコン
------	------

持参品	電卓(スマホ可)、筆記用具
-----	---------------

(旧:生産現場で使う品質管理技法)

生産現場に活かす品質管理技法(QC編)



P三重

訓練内容

製造業において品質は企業の存続にかかわることであり、現場に携わるものは必ず理解しなければいけません。本セミナーでは、品質管理の概要について学ぶとともに、品質向上のために必要な知識・技術を、講義・実習を通して習得します。

1.品質管理とは

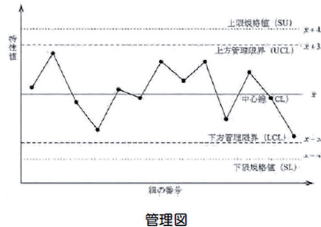
- (1)品質管理とは
- (2)QCDとPDCA
- (3)ISO9001とISO14001

2.品質向上のために必要なこと

- (1)現場における重点管理
- (2)QC七つ道具の有効活用
- (3)管理図法による工程管理
- (4)源流管理と改善

3.統計手法による現場改善

- (1)データのまとめ方
- (2)母集団とサンプル
- (3)統計的手法による現場管理
- (4)QCストーリーによる問題解決



4.総合課題

- (1)実践演習課題
- (2)発表・討論

5.質疑応答

定員	10名	受講料	23,000円
----	-----	-----	---------

前提知識 特になし

コース番号	開催日	会場
6M321	5/27(月)、6/3(月)	P三重
6M322	8/20(火)、21(水)	P三重

訓練時間

9:30~16:30
2日間(12時間)

使用機器

パソコン、表計算ソフト(Excel)、その他

持参品

筆記用具

(旧:製造現場における問題発見・改善手法)

生産現場に活かす品質管理技法(現場改善技術編)



P三重

訓練内容

製造業を取り巻く環境は、諸外国との厳しい価格競争、市場の多様化による製品の短命化、短納期化等、厳しい時代が続いています。これらの環境に対応し、顧客ニーズに答えるためには、低コストで素早く対応できる生産体制の構築が不可欠です。本セミナーでは、仮想製造工程による実習により、強い生産体制の構築に必要な視点、考え方、改善技術を習得します。

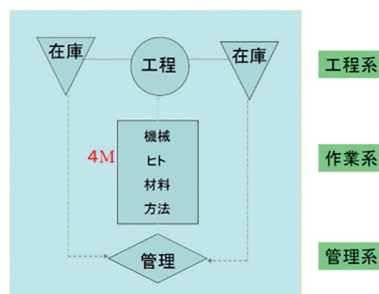
1.現場改善の重要性

- (1)ものづくりの変遷
- (2)生産現場での改善活動
- (3)現場改善とは
- (4)ムダの考え方
- (5)ジャストインタイム(JIT)なものづくり

2.現場改善の方法

- (1)生産システムの構造
- (2)様々な生産方式
- (3)作業標準の考え方
- (4)ムダ取り

生産システムの構造



3.総合課題

- (1)実習手順の説明
- (2)グループ実習実施
- (3)発表

4.質疑応答

定員	10名	受講料	20,500円
----	-----	-----	---------

前提知識 特になし

コース番号	開催日	会場
6M331	7/8(月)、9(火)	P三重
6M332	9/2(月)、3(火)	P三重

訓練時間

9:30~16:30
2日間(12時間)

使用機器

持参品

筆記用具



5Sによるムダ取り・改善の進め方

訓練内容

「5S」を通して自律的・継続的安定した製造現場の改善技法を習得する。安定した製造品質の実現、トラブルの早期発見に向けての現場改善活動を現場従業員に指導するまたは将来の候補者に対し、「5S」とその周辺知識の習得を目指します。

1.コース概要および留意事項

2.5S推進による現場の改善

- (1)5Sの定義
- (2)ムダ・ムリ・ムラの定義
- (3)目で見える管理(みえる化)
- (4)自動化・平準化の考え方(トヨタ生産システムから)

3.現場改善演習

4.まとめ



定員

10名

受講料

8,000円

前提知識

特になし

コース番号

開催日

会場

7M111

5/9(木)、5/10(金)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

パソコン

持参品

電卓(スマホ可)、筆記用具

ヒューマンエラー防止実践手法



訓練内容

製造現場の安全性向上(作業環境対策)を目指して、ヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策(現場改善等)を講じるための能力を習得します。

1.導入と認識

2.脳の働きとエラー

3.エラーのメカニズム

4.製造業におけるエラーの分類

5.エラーの防止策

6.課題の把握・解決策検討演習

7.職場改善演習

8.まとめ

定員

15名

受講料

9,500円

前提知識

特になし

コース番号

開催日

会場

6M341

4/13(土)、14(日)

P三重

6M342

4/22(月)、23(火)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

テキスト、ビデオ、プレゼンテーション機器一式

持参品

ノート、筆記用具

切削加工を考慮した機械設計製図

訓練内容

製図作業または機械加工作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
製図作業に従事されている方は、図面の表し方、加工を考慮した寸法記入法を習得します。
機械加工作業に従事されている方は、図面の見方、考え方を習得し、効率的な加工作業に役立てることができます。

1. 機械製図
2. 図形の表し方
 - (1) 投影図
 - (2) 断面図
3. 寸法記入の方法
 - (1) 一般原則
 - (2) 寸法配置
4. はめあい方式
5. 普通公差
6. 幾何公差
7. 表面性状
8. 課題演習



定員 **12名** 受講料 **9,500円**

前提知識 特になし

コース番号	開催日	会場
6M011	5/9(木)、10(金)	P三重
6M012	7/18(木)、19(金)	P三重
6M013	9/2(月)、3(火)	P三重
6M014	2020/2/13(木)、14(金)	P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

持参品

筆記用具



実践機械製図(図形理解編)



訓練内容

機械製図における投影法や規格等、図面理解に必要な知識をJIS規格に基づいて学習し、組立図及び部品図に関する統合的な知識・技能を習得します。

1. JISに基づく機械製図の概要
2. 投影法
3. 断面図示法
4. 機械要素の図示
5. 図形の類推
6. 課題演習
7. まとめ



定員

15名

受講料

9,500円

前提知識

基礎的な機械加工の知識を有する方

コース番号

開催日

会場

7M011

5/14(火)、15(水)、16(木)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

課題プリント、ドラフター

持参品

筆記用具

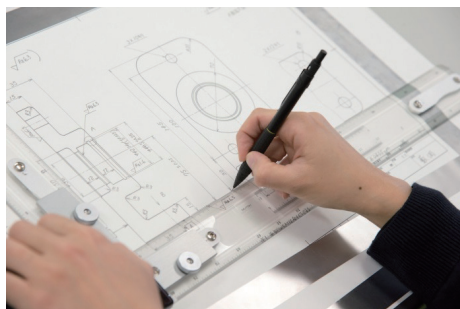
(旧:機械設計製図実践(寸法・公差編))

実践機械製図(寸法・公差編)

訓練内容

機械製図において、寸法記入のルールや記入の考え方等を学習し、かつ、幾何公差や表面性状等の各種公差の指示の仕方について学習することで、組立図及び部品図に関する統合的な知識・技能を習得します。図面作成における、寸法記入について重点的に学習します。

1. J I Sに基づく機械製図の概要
2. 寸法公差およびはめあい
3. 幾何公差の記入法
4. 表面性状
5. 寸法記入の考え方
6. 課題演習
7. まとめ



定員

15名

受講料

7,000円

前提知識

「実践機械製図(図形理解編)」を受講された方、または同等の知識を有する方

コース番号

開催日

会場

7M021

6/4(火)、5(水)、6(木)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

課題プリント、ドラフター

持参品

筆記用具、「実践機械製図(図形理解編)」のテキスト
(※お持ちでない方はお問い合わせください)

訓練内容

設計業務またはトレース業務に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
2次元CADの活用による効率化と生産性の向上を目指して、図面の作図方法、CADを使用する環境設定の構築法について習得します。

1. 図面の作図

- (1) 作図機能
- (2) 修正機能
- (3) 寸法機能

2. ブロック

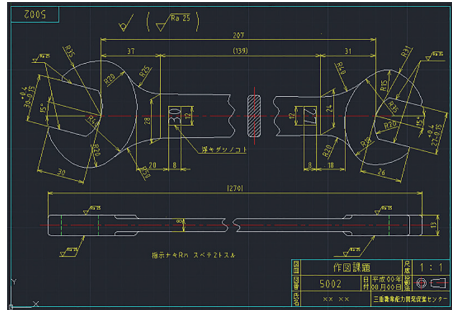
- (1) ブロック定義
- (2) 属性定義

3. テンプレートの設定

- (1) 画層管理設定
- (2) 文字スタイル管理
- (3) 寸法スタイル管理

4. 課題演習

5. 印刷設定



定員	10名	受講料	8,000円
----	-----	-----	--------

前提知識 パソコンの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
6M021	4/18(木)、19(金)	P三重
6M022	7/11(木)、12(金)	P三重
6M023	8/22(木)、23(金)	P三重
6M024	11/7(木)、8(金)	P三重
6M025	2020/2/27(木)、28(金)	P三重

訓練時間

9:00~17:00
2日間(14時間)

使用機器

2次元CAD(AutoCAD2019)

持参品

筆記用具

訓練内容

設計製図業務において、各種様式の標準化、効率化を目指して、汎用CADシステムを用いた設計製図の実務を習得します。

1. 図面の作図

- (1) 作図機能
- (2) 修正機能
- (3) 寸法機能

2. ブロック

- (1) ブロック定義
- (2) 属性定義

3. テンプレートの設定

- (1) 画層管理設定
- (2) 文字スタイル管理
- (3) 寸法スタイル管理
- (4) マルチ引出線管理

4. 総合課題

5. 印刷設定



定員	10名	受講料	11,000円
----	-----	-----	---------

前提知識 パソコンの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
7M031	7/2(火)、3(水)、4(木)	P伊勢
7M032	2020/1/21(火)、22(水)、23(木)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

2次元CAD(AutoCAD2019)

持参品

筆記用具

New

3次元ツールを活用した機械設計実習

3日編

P三重

訓練内容

3次元CADの活用法について、ソリッドモデリングの実習を通して習得します。主に、3次元CADの概要、ブーリアン演算、パラメトリックモデリング、フィーチャ操作等を行います。

1.3DCADの概要

2.基本操作

3.スケッチ

- (1)スケッチとフィーチャー (2)幾何拘束、寸法拘束
(3)スケッチの状態、チェック

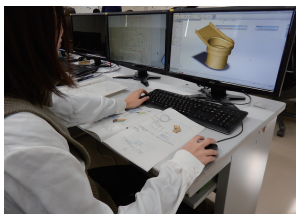
4.ソリッドモデリング

- (1)押し出し、回転 (2)穴ウィザード (3)フィレット、面取り
(4)抜き勾配、シェル (5)参照平面 (6)スイープ、スイープカット
(7)ミラー、直線、円形パターン

5.設計変更

- (1)ロールバックバーを使用しての設計変更
(2)フィーチャー間の依存関係(親/子関係)
(3)履歴の順序変更

6.課題演習



定員

10名

受講料

11,000円

前提知識

「2次元CADによる機械設計技術」を受講された方、または同等の知識を有する方

コース番号

開催日

会場

6M031

8/28(水)、29(木)、30(金)

P三重

訓練時間

9:00~16:20
3日間(19時間)

使用機器

Solidworks2018

持参品

筆記用具

機械系

3次元ツールを活用した機械設計実習

4日編

P伊勢

訓練内容

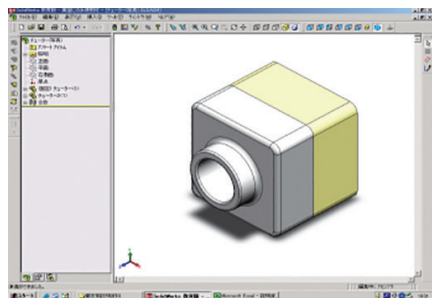
3次元CADを利用した設計において、設計品質の向上、手戻り・施策回数削減等によるコストや納期の圧縮に寄与するために、設計変更に対応できる3次元モデル作成方法を習得します。

1.設計プロセス

2.3次元CADモデリング

3.アセンブリ機能

4.まとめ



定員

10名

受講料

14,000円

前提知識

「2次元CADによる機械設計技術」を受講された方、または同等の知識を有する方

コース番号

開催日

会場

7M041

9/19(木)、20(金)、26(木)、27(金)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
4日間(24時間)

使用機器

Solidworks2018

持参品

筆記用具

(旧:設計における表面処理技術の活用)

P三重

機械設計における表面処理法選定技術

訓練内容

設計において金属の表面処理の使用用途を誤ると、コスト、品質、寿命、性能などに大きく影響します。設計者として表面処理技術を十分理解し、不具合を分析・対処する方法について、不具合事例やワークショップを通じて習得します。

1.表面処理の概要

- (1)表面処理の考え方 (2)表面処理の種類と概略
- (3)表面処理の目的と効果 (4)水溶液による表面処理
- (5)物理的・科学的蒸着による表面処理
- (6)受講生の課題に基づくワークショップ

2.鋼材の熱処理による表面処理

- (1)表面焼き入れ (2)浸炭及び浸炭窒化 (3)演習課題のワークショップ

3.熱処理実習

- (1)浸炭焼入れ品観察 (2)硬さ測定 (3)浸炭処理 (4)浸炭焼入れ処理法
- (5)焼き戻しの必要性 (6)窒化処理 (7)浸炭処理・窒化処理の問題点
- (8)受講生の課題に基づくワークショップ

4.トライボロジーの基礎

- (1)金属同士の接触面積 (2)金属同士の摩擦係数
- (3)低摩擦となる理由(テフロン) (4)ゴムの摩擦 (5)摩耗の基礎

5.溶射

- (1)溶射技術の種類と特性 (2)溶射被膜の特徴 (3)溶射手法
- (4)受講生の課題に基づくワークショップ

6.まとめ

本コースの実習ではグループによるワークショップを行います。事例や実習の内容は変更する場合があります

定員

18名

受講料

12,500円

前提知識

機械設計・開発の実務経験が3年以上の方

コース番号

6M041

開催日

11/18(月)、19(火)

会場

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

持参品

筆記用具

機械系

(旧:機械要素保全)

P三重

生産現場の機械保全技術

訓練内容

生産設備の効率化・最適化を目指して、設備保全の全容と作業者が行う点検業務を把握し、さらには機械要素の特性と保全上の要点を理解することにより、保全に配慮した設備設計上のノウハウを習得します。

1.保全方式の長所、短所と経済性

2.設備の点検、寿命のばらつきと修理周期

3.各種機械要素と特徴(締結要素、キ一、軸受、軸継手、歯車等)

4.故障の原因対策方法と長寿命化技術

5.伝導軸の疲労強度と評価方法

定員

16名

受講料

14,000円

前提知識

特になし

コース番号

6M051

開催日

10/29(火)、30(水)

会場

P三重

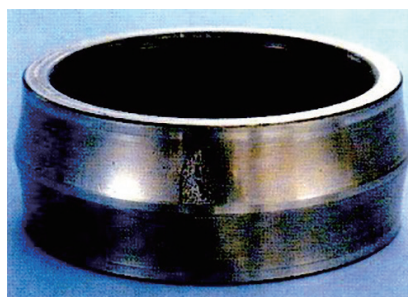
訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

持参品

関数電卓、筆記用具

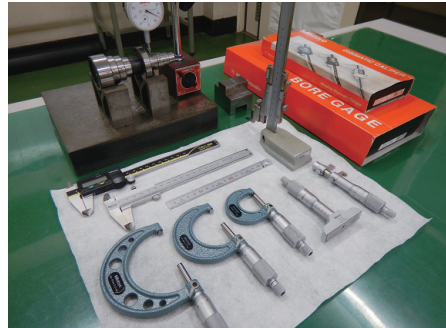


精密測定技術

訓練内容

機械加工作業または管理業務に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
測定・検査作業における測定結果の信頼性・安定性の向上、生産部品における品質改善や生産性の向上を目指して、測定器の正しい取り扱いと測定方法などを習得します。

- 1.測定とは
- 2.測定誤差の要因
- 3.直接測定器
 - (1)ノギス
 - (2)マイクロメータ
 - (3)デプスマイクロメータ
- 4.比較測定器
 - (1)ダイヤルゲージ
 - (2)シリンダゲージ
- 5.測定実習
- 6.評価



定員 10名 受講料 7,500円

前提知識 特になし

コース番号	開催日	会場
6M061	4/25(木)、26(金)	P三重
6M062	8/5(月)、6(火)	P三重
6M063	11/14(木)、15(金)	P三重
6M064	2020/2/6(木)、7(金)	P三重
7M051	8/7(水)、8(木)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

各種測定器

持参品

筆記用具

New 旋盤加工技術

訓練内容

機械加工作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。実践的な旋盤作業(外径切削)に関する、切削条件・加工方法・寸法公差・段取りなどについての技能を習得します。

- 1.切削加工概論
- 2.外径削り
- 3.段付け削り
- 4.テーパ削り



定員 10名 受講料 15,000円

前提知識 簡単な図面が読める方

コース番号	開催日	会場
7M061	9/11(水)、12(木)、13(金)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

ワシノ製旋盤、各種バイト、各種測定器

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡、筆記用具

旋盤加工技術(外径加工編)

訓練内容

機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。

機械加工作業に従事されている方は、普通旋盤作業の安全作業及び生産性、品質性の向上のための技術を習得します。

製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

1. 旋盤とは
2. 切削加工の3条件
 - (1) 切削速度
 - (2) 送り速度
 - (3) 切り込み量

3. 旋盤作業
 - (1) ハンドル操作
 - (2) ギア及びレバー操作

4. 外形段付加工
 - (1) 端面加工
 - (2) 荒削り
 - (3) 中仕上げ削り
 - (4) 仕上げ削り
 - (5) 面取り

5. 評価



定員	8名	受講料	10,500円
----	----	-----	---------

前提知識	ノギスによる測定作業ができる方
------	-----------------

コース番号	開催日	会場
6M071	5/16(木)、17(金)	P三重
6M072	10/3(木)、4(金)	P三重

訓練時間		
9:00~17:00 2日間(14時間)		

使用機器		
TAKISAWA:TAL-460 各種工具、各種測定器、その他		

持参品		
作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具 ※保護眼鏡貸し出し有		

機械系

New

旋盤加工応用技術

訓練内容

旋盤加工作業において、要求される精度や加工効率を求められるために必要な技術・技能を技能検定課題を例に使用工具、加工手順、作業時間等の分析を通じて習得します。課題:技能検定(普通旋盤作業2級相当)

1. 高精度部品の加工工程
 - (1) 課題図面の説明
 - (2) 加工工程の検討
 - (3) 切削条件の検討
 - (4) 切削工具の検討
 - (5) 測定器の選択

2. 精密加工実習
 - (1) 外径削り
 - (2) 内径削り
 - (3) ねじ切り
 - (4) テーパー削り
 - (5) 4爪による芯出し

3. 仕上げ面精度の確認評価
 - (1) 粗さの規格
 - (2) 粗さの評価

4. 評価



定員	5名	受講料	22,000円
----	----	-----	---------

前提知識	「旋盤加工技術」を受講された方、または旋盤加工の経験のある方、ノギス・マイクロメータによる測定ができる方
------	--

コース番号	開催日	会場
6M081	12/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)	P三重

訓練時間		
9:00~16:00 4日間(24時間)		

使用機器		
TAKISAWA:TAL-460 各種工具、各種測定器、その他		

持参品		
作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具 ※保護眼鏡貸し出し有		

フライス盤加工技術

訓練内容

機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
機械加工作業に従事されている方は、フライス盤作業の安全作業及び生産性、品質性の向上のための技術を習得します。
製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

1.フライス盤とは

2.切削の3条件

- (1)切削速度(主軸の回転)
- (2)送り速度
- (3)切り込み量

3.フライス盤作業

- (1)機械操作
- (2)正面フライス、エンドミルの特性

4.マシンバイスの取付

5.正面フライスによる加工

- (1)荒削り
- (2)仕上げ削り

6.エンドミルによる加工

- (1)荒削り
- (2)仕上げ削り

7.評価



定員

5名

受講料

16,000円

前提知識

ノギスによる測定作業ができる方

コース番号

開催日

会場

6M091

6/3(月)、4(火)

P三重

6M092

10/15(火)、16(水)

P三重

訓練時間

9:00~17:00
2日間(14時間)

使用機器

SHIZUOKA:SV-WⅡ
各種工具、各種測定器、その他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具
※保護眼鏡貸し出し有

New

フライス盤加工応用技術

訓練内容

フライス盤加工作業において、要求される精度や加工効率を求められるために必要な技術・技能を技能検定課題を例に使用工具、加工手順、作業時間等の分析を通じて習得します。課題:技能検定(フライス盤作業2級相当)

1.高精度部品の加工工程

- (1)課題図面の説明
- (2)加工工程の検討
- (3)切削条件の検討
- (4)切削工具の検討
- (5)測定器の選択

2.精密加工実習

- (1)精密六面体の加工(正面フライス加工)
 - イ 直角度優先加工
 - ロ 平行度優先加工
- (2)段付削り(エンドミル加工)
- (3)勾配削り(エンドミル加工)

3.製品評価

- (1)寸法精度
- (2)形状精度
 - イ 直角度
 - ロ 平行度

4.評価



定員

5名

受講料

28,500円

前提知識

「フライス盤加工技術」を受講された方、またはフライス盤加工の経験のある方、ノギス・マイクロメータによる測定ができる方

コース番号

開催日

会場

6M101

11/19(火)、20(水)、21(木)、
22(金)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
4日間(24時間)

使用機器

SHIZUOKA:SV-WⅡ
各種工具、各種測定器、その他

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具
※保護眼鏡貸し出し有

NC旋盤プログラミング技術

訓練内容

NC旋盤作業のプログラミングから加工作業において、効率的・経済的な工程や段取りの立案ができる手法をサンプルワークの加工を通して習得します。

- 1.NC旋盤の概要
- 2.各種コード(O、N、G、S、F、M、T)
- 3.基本動作のプログラム
- 4.刃先R補正
- 5.固定サイクル
- 6.加工課題のプログラミング作成
- 7.工具の設定
- 8.ワーク座標の設定
- 9.加工作業
- 10.評価



定員 **10名** 受講料 **16,500円**

前提知識 加工図面が読める方
切削に関する基礎知識を有する方

コース番号	開催日	会場
7M081	6/19(水)、20(木)、26(水)、27(木)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
4日間(24時間)

使用機器

TAKISAWA:TCN-2000L6(FANUC 32i-B)

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具、関数電卓

New

NC旋盤加工技術

P三重

訓練内容

機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
機械加工作業に従事されている方は、マニュアルプログラミング手法(FANUC)を理解し、機械の設定から加工まで実習を通して、安全作業及び生産性、品質の向上のための技術を習得します。
製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

- 1.NC旋盤とは
- 2.座標系
- 3.プログラミング手法
 - (1)動作プログラム
 - (2)刃先R補正
 - (3)複合型固定サイクル
- 4.機械設定
 - (1)工具補正
 - (2)ワーク補正
- 5.加工実習
 - (1)プログラムの作成
 - (2)加工作業
- 6.評価



定員 **6名** 受講料 **20,000円**

前提知識 特になし

コース番号	開催日	会場
6M111	7/3(水)、4(木)、5(金)	P三重
6M112	10/9(水)、10(木)、11(金)	P三重

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

TAKISAWA:TCN-2000L6(FANUC 32i-A)
各種工具、各種測定器、その他

持参品

作業帽、関数電卓、筆記用具

マシニングセンタプログラミング技術

P伊勢

訓練内容

マシニングセンタ作業のプログラミングから加工作業において、効率的・経済的な工程や段取りの立案ができる手法をサンプルワークの加工を通して習得します。

定員

10名

受講料

16,500円

前提知識

加工図面が読める方
切削に関する基礎知識を有する方

- 1.マシニングセンタの概要
- 2.アブソリュート指定とインクレメンタル指定
- 3.各種コード(O、N、G、S、F、M、T)
- 4.基本動作のプログラム
- 5.工具径補正
- 6.工具長補正
- 7.固定サイクル
- 8.工具の設定
- 9.ワーク座標の設定
- 10.加工作業
- 11.評価



コース番号

開催日

会場

7M091

10/29(火)、30(水)、
11/5(火)、6(水)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
4日間(24時間)

使用機器

森精機 NVX5060 II
三菱 M750BM

持参品

作業服、作業帽、安全靴、保護眼鏡(眼鏡可)、筆記用具、関数電卓

機械系

New

マシニングセンタ加工技術

P三重

訓練内容

機械加工作業または製図作業に従事されている方、これから従事する予定の方を対象としたコースです。
機械加工作業に従事されている方は、マニュアルプログラミング手法(FANUC)を理解し、機械の設定から加工まで実習を通して、安全作業及び生産性、品質の向上のための技術を習得します。
製図作業に従事されている方は、加工を考慮した図面作成、または製品がどのように作られているのかを学ぶことができます。

定員

6名

受講料

23,000円

前提知識

特になし

- 1.マシニングセンタとは
- 2.座標系
- 3.プログラミング手法
 - (1)動作プログラム
 - (2)工具径補正
 - (3)工具長補正
 - (4)固定サイクル
- 4.機械設定
 - (1)工具補正
 - (2)ワーク補正
- 5.加工実習
 - (1)プログラムの作成
 - (2)加工作業
(FANUCからOSPにプログラムに変換)
- 6.評価



コース番号

開催日

会場

6M121

5/29(水)、30(木)、31(金)

P三重

6M122

10/23(水)、24(木)、25(金)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

OKUMA:MB-46VA(OSP-P200M)
各種工具、各種測定器、その他

持参品

作業帽、関数電卓、筆記用具



ろう付技能クリニック

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、各種材料における適正なるろう付け施工に関する技能と、実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.ろう付の原理と特徴、種類、ろう材

2.各種材料のろう付実習

- (1)ろう付施工計画
- (2)各種ろう材による施工(銀ろう、真鍮ろう、アルミろう等)
- (3)各種材料に対する施工(鋼、ステンレス鋼、真鍮、銅、アルミニウム)

3.評価と問題解決法

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

12,500円

前提知識

ろう付に関する基礎知識を有することが望ましい

コース番号

開催日

会場

7M551

2020/2/26(水)、27(木)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

ガス溶接装置

持参品

作業服(長袖)、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

機械系

TIG溶接技能クリニック

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、ステンレス鋼、アルミニウム合金のすみ肉溶接や突合せのTIG溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.TIG溶接概要、溶加棒・タングステン電極・極性の選択

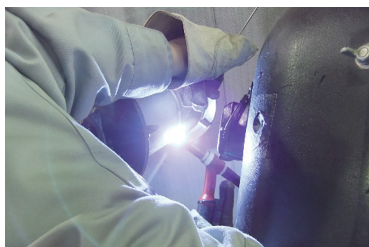
2.溶接実習

- (1)溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
- (2)各種溶接姿勢での溶接条件
- (3)ストリンガービード、ウィービングビード、クレータ処理、タック溶接
- (4)水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接

3.評価と問題解決法

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

11,500円

前提知識

アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができる方

コース番号

開催日

会場

6M211

5/28(火)、29(水)

P三重

6M212

9/10(火)、11(水)

P三重

6M213

11/19(火)、20(水)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

TIG溶接機
(ダイヘン:AVP-300)
(パナソニック:YC-300WX4)

持参品

作業服(長袖)、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.TIG溶接概要、ステンレス鋼の種類、溶加棒・電極の選択

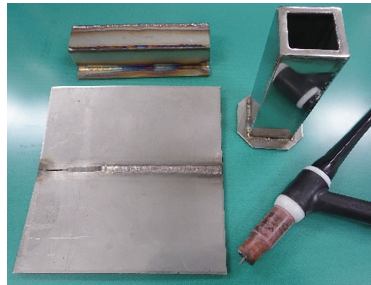
2.溶接実習

- (1)各種溶接姿勢での溶接条件
- (2)ステンレス鋼の突合せ溶接、水平すみ肉溶接

3.評価と問題解決法

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

11,000円

前提知識

アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができる方

コース番号

開催日

会場

7M531

4/23(火)、24(水)

P伊勢

7M532

9/26(木)、27(金)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

TIG溶接機
(パナソニック:YC-300BP2)
(ダイヘン:AVP-300)

持参品

作業服(長袖)、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、アルミニウム合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.TIG溶接概要、アルミニウム合金の種類、溶加棒・電極の選択

2.溶接実習

- (1)各種溶接姿勢での溶接条件
- (2)アルミニウム合金の突合せ溶接、水平すみ肉溶接

3.評価と問題解決法

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

11,000円

前提知識

アーク溶接の危険性が理解でき、TIG溶接機の取扱いができる方

コース番号

開催日

会場

7M541

5/28(火)、29(水)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

TIG溶接機
(パナソニック:YC-300BP2)
(ダイヘン:AVP-300)

持参品

作業服(長袖)、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

(旧:半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編))

半自動アーク溶接技能クリニック

P三重

P伊勢

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、半自動アーク溶接作業の各種姿勢によるすみ肉、突合せ溶接実習を通して、適正な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.溶接の種類、半自動アーク溶接の特徴、溶接電流・電圧の調整

2.溶接実習

- (1)溶接条件、トーチ操作、溶融池制御
- (2)各種溶接姿勢での溶接条件
- (3)ストリンガービード、ウィーピングビード、クレータ処理、タック溶接
- (4)水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接

3.評価と問題解決法

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

10,500円

前提知識

アーク溶接の危険性が理解でき、半自動アーク溶接機の取扱いができる方

コース番号

開催日

会場

6M221

4/16(火)、17(水)

P三重

6M222

10/16(水)、17(木)

P三重

7M511

7/9(火)、10(水)

P伊勢

7M512

2020/2/4(火)、5(水)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

CO2/MAG溶接機

(ダイヘン:CPV-350、DM-350、WB-M350L)
(パナソニック:YD-350GR3、YD-350GV4)

持参品

作業服(長袖)、作業帽(ヘルメット可)、安全靴、溶接保護具一式、工具等

機械系

(旧:被覆アーク溶接実践技術(各種姿勢編))

被覆アーク溶接技能クリニック

P三重

P伊勢

訓練内容

溶接関連職種に従事されている方を対象に、被覆アーク溶接作業の各種姿勢によるすみ肉、突合せ溶接実習を通して、適正な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。

1.溶接の種類、溶接法の長所・短所、各種溶接棒の特徴

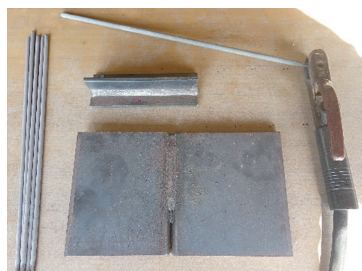
2.溶接実習

- (1)各種溶接姿勢での溶接条件
- (2)ストリンガービード、ウィーピングビード、棒継ぎ、クレータ処理
- (3)水平すみ肉溶接、各種突合せ溶接

3.評価と問題解決

- (1)製品の評価方法
- (2)各種溶接部の試験・検査
- (3)問題点の把握、解決方法

4.質疑応答



定員

10名

受講料

10,000円

前提知識

アーク溶接の危険性が理解でき、被覆アーク溶接機の取扱いができる方

コース番号

開催日

会場

6M231

6/18(火)、19(水)

P三重

6M232

12/17(火)、18(水)

P三重

7M521

6/11(火)、12(水)

P伊勢

7M522

12/11(水)、12(木)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

交流アーク溶接機

(ダイヘン:KZA-300)
(パナソニック:YK-306GL-3)

持参品

作業服(長袖)、作業帽、安全靴、溶接保護具一式、筆記用具

超音波探傷技術による欠陥評価<UTレベル1相当>★

訓練内容

溶接・検査の技能高度化を目指して、超音波探傷技術を理解し、課題を通して溶接・検査の技術を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

1.超音波探傷試験理論

- (1) 超音波の種類、音速・波長・周波数
- (2) 探傷装置の性能と点検

2.垂直探傷

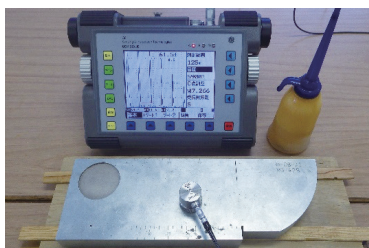
- (1) 測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整
- (2) 欠陥の分類と指示長さの測定

3.斜角探傷

- (1) 測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整
- (2) 欠陥の分類と指示長さの測定

4.欠陥の評価

5.まとめ、質疑応答



定員

10名

受講料

13,500円

前提知識

溶接・検査作業に従事している方、またはその候補者の方

コース番号

開催日

会場

7M561

8/28(水)、29(木)、30(金)

P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

超音波探傷器
(GE:USM35X JE)
(オリンパス:EPOCH4)

持参品

作業服、作業帽、安全靴、筆記用具、関数電卓



現場のための電気保全技術(電気保全実務編)

訓練内容

各種測定機器の取扱いを理解することにより、低圧電気設備においての機器の故障や劣化、測定試験、電気保全に関する技術について実習を通じて習得します。

1.電気災害と対応策

- (1)感電の人体反応と対応策(接地) (2)接地の必要性
- (3)短絡、漏電、過負荷の対応策 (4)安全作業

2.測定器の取扱い

- (1)測定器の誤差 (2)検電器 (3)回路計 (4)絶縁抵抗計
- (5)クランプテスタ、リーククランプテスタ (6)検相計

3.トラブルとその対策

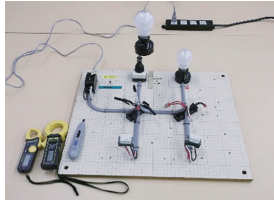
- (1)各種機器の構造 (2)シーケンス回路におけるトラブル原因推察
- (3)測定器を使用した回路確認(回路計、クランプメータ、絶縁抵抗計)

4.動力回路(三相誘導電動機)

- (1)三相誘導電動機の構造・特性と保護協調
- (2)計器について(指示計器、VT、CT) (3)進相コンデンサ

5.総合実習

- (1)機器選定実習(ケーブル選定、遮断器選定)
- (2)測定検査実習(絶縁抵抗計、負荷電流測定、漏れ電流測定)
- (3)屋内配線の回路検査、および不良箇所の発見実習
- (4)制御回路の回路検査、および不良箇所の発見実習



定員	10名	受講料	11,500円
----	-----	-----	---------

前提知識	本コースは、これから電気設備技術について学ばれる方のベースとなるコースです
------	---------------------------------------

コース番号	開催日	会場
6D011	4/17(水)、18(木)、19(金)	P三重
6D012	6/25(火)、26(水)、27(木)	P三重
6D013	10/16(水)、17(木)、18(金)	P三重
6D014	2020/1/21(火)、22(水)、23(木)	P三重

訓練時間	9:00~16:00 3日間(18時間)
------	-------------------------

使用機器	回路計、絶縁抵抗計、クランプテスタ、配線用遮断器、漏電遮断器、変流器、電磁接触器、電磁リレー、サーマルリレー、進相コンデンサ、その他
------	--

持参品	筆記用具
-----	------

電気系

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

訓練内容

鉛フリーはんだを使用した手はんだ付け作業における鉛フリー化による問題の解決と品質向上をめざして、鉛フリーはんだ付け作業の実践技術・管理技術を習得します。

1.鉛フリー化

2.手はんだ付けの科学的知識

3.鉛フリー手はんだ付けの課題

4.鉛フリー手はんだ作業のポイント

5.鉛フリー手はんだ付け実習"



定員	10名	受講料	11,000円
----	-----	-----	---------

前提知識	はんだ付けを行ったことがある方
------	-----------------

コース番号	開催日	会場
7E011	6/13(木)、14(金)	P伊勢
7E012	9/18(水)、19(木)	P伊勢

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	温度コントローラ付はんだこて、工具一式、ルーペ
------	-------------------------

持参品	ノート、筆記用具
-----	----------

(旧:有接点シーケンス制御)

有接点シーケンス制御の実践技術

P三重

P伊勢

訓練内容

有接点リレーシーケンス制御における各種制御機器や各種制御回路を理解し、配線作業・回路チェック方法について実習を通して習得します。

1.概要

- (1)有接点シーケンス制御の概要
- (2)電気用図記号、機器記号、機能記号など

2.各種制御機器の種類

- (1)スイッチ、表示灯、配線用遮断器
- (2)電磁継電器、タイマ、電磁接触器、サーマルリレー

3.各種制御回路

- (1)タイムチャート (2)ON-OFF回路 (3)AND・OR回路
- (4)自己保持回路 (5)インターロック回路 (6)順次回路

4.タイマ回路

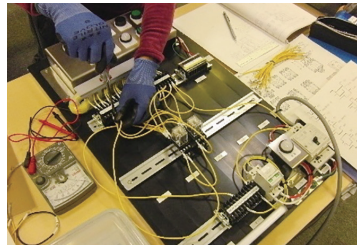
- (1)遅延動作回路 (2)一定時間動作回路

5.主回路

- (1)三相誘導機運転回路
(直入れ始動)

6.実習

- (1)配線作業、点検及び試運転



定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

回路計(テスタ)を使用できる方

コース番号

開催日

会場

6D021
6D022
6D023
6D024
7E021
7E022

5/8(水)、9(木)
7/9(火)、10(水)
10/29(火)、30(水)
2020/1/28(火)、29(水)
5/28(火)、29(水)
8/27(火)、28(水)

P三重
P三重
P三重
P三重
P伊勢
P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、配線用遮断器、三相誘導電動機、その他

持参品

筆記用具

(旧:制御盤製作のための実践的技術)

制御盤製作技術

P三重

訓練内容

制御盤に関するシーケンス制御回路の設計及び制御盤内の配線手法を学ぶとともに、模擬制御盤を使用しての主回路・制御回路の組立てとその実務作業を習得します。

1.概要

- (1)シーケンス制御の概要 (2)安全上の留意事項

2.制御回路設計

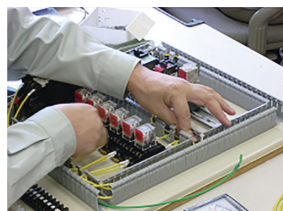
- (1)電動機を負荷とした制御回路設計について
- (2)タイムチャートによる動作解析

3.配線設計

- (1)端子番号、線番号、部品配置について
- (2)部品表、配線表、線番号表について
- (3)配線設計法

4.総合実習

- (1)コンベア制御盤の製作実習
- (2)制御回路の組立ての留意事項
- (3)制御回路設計
- (4)盤加工
- (5)配線設計
- (6)制御盤組立て実習
- (7)回路の点検と試運転、メンテナンス



5.まとめ

定員

10名

受講料

14,500円

前提知識

「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D031

2020/2/26(水)、27(木)、
28(金)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

実習用制御盤、テスタ、工具一式、制御用機器一式(電磁接触器、補助リレー、スイッチ、表示灯、サーマルリレー、端子台、ダクト他)

持参品

筆記用具

自家用電気工作物の高圧機器技術

P三重

訓練内容

自家用受変電設備の代表例であるキュービクル等の高圧受変電設備の仕組みを理解し、高圧受変電設備の結線図が読める技能・技術を習得します。また、遮断器や開閉器等の実物を個別で確認し、理解を深めます。第一種電気工事士試験の試験対策として、活用することができます。

1. 高圧受変電設備の概要

- (1) 電圧の区分 (2) 電気工作物の種類
- (3) 受変電設備 (4) 受変電設備の形態
- (5) 主遮断装置の形式
 - イ CB形
 - ロ LBS形

2. 結線図

- (1) 単線結線図 (2) 複線結線図

3. 高圧受変電設備用機器の概要

- (1) スイッチ類 (CB、LBS、PAS、PC、DS、PF)
- (2) 変圧・変流器類 (VT、CT、VCT、ZCT)
- (3) その他高圧機器類 (LA、SC、SR)
- (4) 継電器類 (OCR、GR)
- (5) 計器類 (Wh、VS、AS)
- (6) 電線類 (KIP、CV、CVT)



4. まとめ

定員	10名	受講料	9,500円
----	-----	-----	--------

前提知識	電気の基礎知識のある方
------	-------------

コース番号	開催日	会場
6D041	5/21(火)、22(水)	P三重

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	各種高圧受変電設備用機器
------	--------------

持参品	筆記用具
-----	------

電気系

保護継電器の評価と保護協調

P三重

訓練内容

高圧受変電設備の保守点検作業の技能高度化をめざして、保護協調及び保護継電器の仕組みを理解し、実際に各種保護継電器試験の実践的な訓練を行うことで、自家用電気工作物の工事・維持及び運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得します。

1. 高圧受変電設備の概要

- (1) 受変電設備の概要
- (2) 地絡継電器とは
- (3) 過電流継電器とは

2. 継電器試験の実習

- (1) 地絡保護継電器試験実習
- (2) 過電流保護継電器試験実習
- (3) CB形、PF-S形受変電設備の保護協調試験実習

3. 保護協調

- (1) 保護協調とは
- (2) 地絡保護協調
- (3) 過電流保護協調



定員	10名	受講料	9,500円
----	-----	-----	--------

前提知識	高圧受変電設備の知識を習得したい方
------	-------------------

コース番号	開催日	会場
6D051	11/6(水)、7(木)	P三重

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	保護継電器試験器、過電流継電器、地絡継電器、その他
------	---------------------------

持参品	筆記用具
-----	------

(旧:PLCの制御技術)

PLC制御の回路技術

三菱FX

P三重

P伊勢

訓練内容

多くの工場では、有接点シーケンス制御機器の代替装置として開発されたPLC(プログラマブルロジックコントローラ)が活用されています。本セミナーでは、PLCのシステム構成や活用方法、各種装置との接続方法を理解するとともに、設計支援ツールを用いた回路作成技術を習得します。

1. PLC制御の概要

- (1) PLC制御の概要
- (2) PLCと入出力機器の接続
- (3) PLCの制御命令と内部リレーの構成

2. ラダーサポートソフトの使用方法

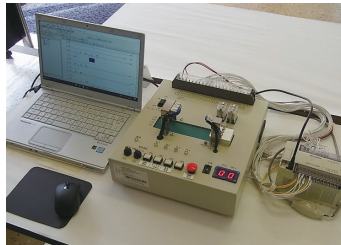
- (1) 操作・機能について
- (2) プログラミング方法について
- (3) デバイステスト・モニタリングについて

3. 回路設計

- (1) 基本プログラム (2) タイマ、カウンタ
- (3) SET、RST命令 (4) PLS、PLF命令

4. 総合実習

- (1) 実習装置の仕様
- (2) 入出力機器の配線作業
- (3) 制御回路設計実習
- (4) 試運転・デバッグ



定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D061
6D062
6D063
7E031
7E032

5/15(水)、16(木)
7/23(火)、24(水)
10/1(火)、2(水)
7/10(水)、11(木)
10/17(木)、18(金)

P三重
P三重
P三重
P伊勢
P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

三菱製PLC(FXシリーズ)、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

電気系

(旧:PLCの制御技術)

PLC制御の回路技術

三菱Q

P三重

訓練内容

多くの工場では、有接点シーケンス制御機器の代替装置として開発されたPLC(プログラマブルロジックコントローラ)が活用されています。本セミナーでは、PLCのシステム構成や活用方法、各種装置との接続方法を理解するとともに、設計支援ツールを用いた回路作成技術を習得します。

1. PLC制御の概要

- (1) PLC制御の概要
- (2) PLCと入出力機器の接続
- (3) PLCの制御命令と内部リレーの構成

2. ラダーサポートソフトの使用方法

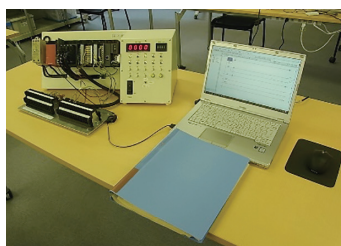
- (1) 操作・機能について
- (2) プログラミング方法について
- (3) デバイステスト・モニタリングについて

3. 回路設計

- (1) 基本プログラム (2) タイマ、カウンタ
- (3) SET、RST命令 (4) PLS、PLF命令

4. 総合実習

- (1) 実習装置の仕様
- (2) 入出力機器の配線作業
- (3) 制御回路設計実習
- (4) 試運転・デバッグ



定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D071
6D072
6D073

5/28(火)、29(水)
8/20(火)、21(水)
11/13(水)、14(木)

P三重
P三重
P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

三菱製PLC(Qシリーズ)、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

訓練内容

PLCを有効活用するには、基本的なON/OFFの制御だけでなく数値処理等も必要となってきます。本セミナーでは、応用命令、数値処理命令等の活用方法を習得するとともに、実際にA/D・D/A変換ユニットを利用しセンサー情報を取り入れたりモータを制御することで、インテリジェント機能ユニットを活用する技術も習得します。

1. PLCの概要

- (1) PLCの仕様、活用
- (2) 数値データの取扱い
- (3) データレジスタについて

2. 数値処理命令

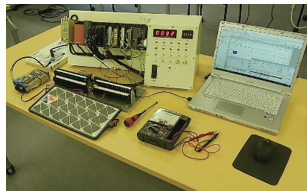
- (1) データ転送命令(指定されたデータの転送)
- (2) 演算命令(加減乗除、インクリメント、デクリメントなど)
- (3) 比較演算命令(データとデータの大小比較)
- (4) データ変換命令

3. 数値データの入出力

- (1) 数値データの入出力に関する知識
(デジタルスイッチ、7セグLED、高性能ユニット等)
- (2) インテリジェント機能ユニットについて
(バッファメモリの管理、プログラム)

4. 総合実習

- (1) アナログ/デジタルについて
- (2) 入出力機器選定及び電源・センサ等の入出力配線
- (3) A/D・D/A変換を用いた制御回路設計実習、試運転・デバッグ



定員

10名

受講料

11,500円

前提知識

「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D081
6D082
6D083

6/18(火)、19(水)、20(木)
9/18(水)、19(木)、20(金)
11/26(火)、27(水)、28(木)

P三重
P三重
P三重

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

三菱製PLC(Qシリーズ)、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

訓練内容

電気系保全作業に必要な知識及び技能を「2級技能検定(電気系保全作業)課題」を通して習得します。(PLCプログラムの修復、リレーの故障診断、有接点シーケンス回路のトラブル発見技法)

1. 電気系保全の概要

- (1) シーケンス制御の概要
- (2) 制御機器に生じる不良の原因と種類

2. 電気系に必要な標準的制御技術

- (1) シーケンス制御
- (2) PLC制御

3. 制御機器の故障、回路の不良発見・修復

- (1) リレー、タイマの接点、動作の良否判定(故障検出)
- (2) 制御回路の不良箇所発見及びその修復

4. 総合実習

「2級技能検定(電気系保全作業)課題による実習」

- (1) PLC入出力配線及び制御回路設計実習
- (2) シーケンス制御回路の動作点検・修復実習

5. まとめ



定員

10名

受講料

13,000円

前提知識

「有接点シーケンス制御の実践技術」及び「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D091
6D092
7E041
7E042

11/9(土)、16(土)、23(土)
12/3(火)、4(水)、5(木)
9/3(火)、4(水)、5(木)
11/19(火)、20(水)、21(木)

P三重
P三重
P伊勢
P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

2級技能検定(電気系保全作業)実習装置、三菱製PLC、設計支援ツール

持参品

筆記用具、USBメモリ

P三重

PLCによる電動機制御の実務

訓練内容

三相誘導電動機の動作原理や始動法を理解し、PLCプログラムを使用した誘導電動機の各種運転制御回路およびインバータを用いた運転方法について習得します。

1. 電動機の接続方法

- (1) 三相誘導電動機について
(2) 制御機器(電磁接触器、サーマルリレーなど)

2. PLCによる連続運転回転(電磁接触器使用)

- (1) 運転回路配線作業 (2) プログラミング及び試運転

3. PLCによる正・逆運転回路(電磁接触器使用)

- (1) 運転回路配線作業 (2) プログラミング及び試運転

4. PLCによるタイマー運転回路(電磁接触器使用)

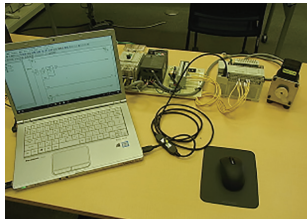
- (1) 運転回路配線作業 (2) プログラミング及び試運転

5. インバータの概要

- (1) インバータの原理及び利用法
(2) 各種パラメータの意味と設定
(3) インバータ単独運転による汎用モータ制御実習

6. PLCによるインバータ制御実習

- (1) 単純始動の制御実習
(2) 正転・逆転制御実習
(3) 3段速制御実習



定員

10名

受講料

12,500円

前提知識

「有接点シーケンス制御の実践技術」及び「PLC制御の回路技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D101

12/10(火)、11(水)、12(木)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
3日間(18時間)

使用機器

三菱製PLC(FXシリーズ)、設計支援ツール、インバータ(FR-E700シリーズ)、三相誘導電動機

持参品

筆記用具、USBメモリ

New

PLCプログラミング技術<ラダープログラムの構造編>

P三重

訓練内容

PLC制御の自動化システムには、効率的なプログラム構造が必要とされます。本セミナーでは、PLCラダープログラムの構造および各種手法を学び、実習を通して実践的なプログラミング技術を習得します。

1. PLCの概要と分類

- (1) グローバルデバイスとローカルデバイス

2. PLCユニットの種類と構造

- (1) プログラムファイルの構成 (2) デバイスの初期値設定
(3) ラッチ機能の設定 (4) インデックスレジスタの活用
(5) ファイルレジスタの活用 (6) アナンシェータと特殊レジスタ

3. 入出力ユニットと機器との接続方法

- (1) 配線ルール (2) 入出力番号の割付

4. 各機能の諸注意とそのプログラム活用例

- (1) 入力端子のノイズフィルタ (2) 入力ユニットの入力応答速度変更
(3) メインルーチンプログラム (4) サブルーチンプログラム
(5) アナンシェータ

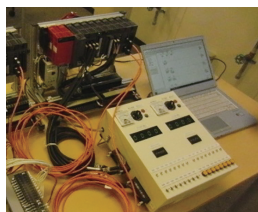
5. 割り込みプログラム

- (1) 割り込みポイント (2) 割り込みカウンタ
(3) 高速割り込み機能

6. タイムチャートによる回路設計手法

7. 機能ブロック(回路単位)による回路設計手法

- (1) 基本回路(モジュール)による設計法
(2) マクロ命令 (3) ファンクションブロック



定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「PLC制御応用技術(応用命令編)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D111

10/9(水)、10(木)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

三菱製PLC(Qシリーズ)、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

New

PLCによるFAセンサ活用技術

P三重

訓練内容

各種FAセンサのハードウェア構造および制御仕様を把握し、実習を通してPLC制御での活用方法を習得します。

1. センサの概要

- (1) センサの種類・用途
- (2) センサの出力形式

2. 各種センサ

- (1) 各種センサの種類、特性、使用目的、選定方法
- (2) PLCへの信号取り込み

3. FAセンサを用いたPLC制御活用実習

- (1) 各種センサの配置
- (2) 入出力機器への配線
- (3) センサ活用プログラムの作成
- (4) 試運転およびデバッグ



定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「PLC制御応用技術(応用命令編)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D121

2020/3/18(水)、19(木)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

三菱製PLC(Qシリーズ)、設計支援ツール、各種センサ、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

電気系

New

PLCによるタッチパネル活用技術 三菱ハンディ型タッチパネル

P三重

訓練内容

自動化システム(PLC制御)の利便性向上には、タッチパネルの活用が不可欠です。本セミナーでは、タッチパネルの役割や機能を把握し、画面製作およびPLCとの連携技術(タッチ入力、ランプ出力表示、文字/数値の入出力表示、アラーム表示)を習得します。

1. タッチパネルの概要

- (1) タッチパネルの構成
- (2) 入出力機器への配線

2. タッチパネル画面

- (1) 表示画面の製作
 - イ タッチ入力
 - ロ ランプ出力表示
 - ハ 文字/数値の入出力表示
 - ニ アラーム表示
- (2) PLCと各種表示画面のデバイス設定

3. タッチパネルを活用したFAライン制御実習

- (1) 連携ラダープログラムの作成
- (2) アラーム表示
- (3) タッチパネルによる負荷機器の制御
- (4) 試運転・デバッグ

定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「PLC制御応用技術(応用命令編)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号

開催日

会場

6D131

10/29(火)、30(水)

P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

三菱製ハンディ型タッチパネル(GT1155HS-QSBD)、三菱製PLC(Qシリーズ)、設計支援ツール、画面作成ツール(GT Designer3)

持参品

筆記用具、USBメモリ



PLCによるFAネットワーク構築技術

CC-Link

P三重

訓練内容

PLCのネットワーク化で、生産現場における自動化設備の効率化を目指します。PLCのフィールド系ネットワーク実習を通して、ネットワーク構築技術を習得します。

定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「PLC制御応用技術(応用命令編)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号	開催日	会場
6D141	11/19(火)、20(水)	P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

PLC(三菱Q)、CC-Link*(Ver.2対応)通信ユニット(QJ61BT11N)、設計支援ツール、各種負荷装置 (*:CC-Link_IEではありません)

持参品

筆記用具、USBメモリ

1.通信制御の概要

- (1)フィールド系ネットワークおよび制御系ネットワークの概要
- (2)ネットワークの標準化、省配線によるデータ収集
- (3)ビットデバイス/リンクビットデバイス、およびワードデバイス/リンクワードデバイスの構成
- (4)マスタ局とローカル局、マスタ局とローカルデバイス局、およびマスタ局とローカルI/O局間における情報通信経路
- (5)ローカル局とローカル局、ローカル局とローカルデバイス局、およびローカル局とローカルI/O局間における情報通信経路

2.フィールド系ネットワーク実習

- (1)マスタ局およびローカル局の設定
- (2)各種の局間におけるビットデバイスの交信、ワードデバイスの交信
- (3)各種の局間におけるビットデバイスとワードデバイスの混在交信

電気系



PLCによるFAネットワーク構築技術 MELSECNET/H

P三重

訓練内容

PLCのネットワーク化で、生産現場における自動化設備の効率化を目指します。PLCの制御系ネットワーク実習を通してネットワーク構築技術を習得します。

定員

10名

受講料

8,500円

前提知識

「PLC制御応用技術(応用命令編)」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

コース番号	開催日	会場
6D151	12/18(水)、19(木)	P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

PLC(三菱Q)、MELSECNET/H_光通信ユニット(QJ71LP21-25)、設計支援ツール、各種負荷装置

持参品

筆記用具、USBメモリ

1.通信制御の概要

- (1)フィールド系ネットワークおよび制御系ネットワークの概要
- (2)光ループシステムのシステム構成
- (3)ネットワークの標準化、省配線によるデータ収集
- (4)リンクリレーおよびリンクデバイスの構成
- (5)管理局と通常局間における情報通信経路
- (6)サイクリック伝送、トランジェント伝送

2.フィールド系ネットワーク実習

- (1)管理局および通常局の設定
- (2)管理局のリンクアドレスの設定
- (3)複数局間で1ネットワークにおけるリンクリレーとリンクデバイスの混在交信
- (4)複数局間で複数ネットワークにおけるリンクリレーとリンクデバイスの混在交信

実践建築設計2次元CAD技術(利用編)

Jw_cad

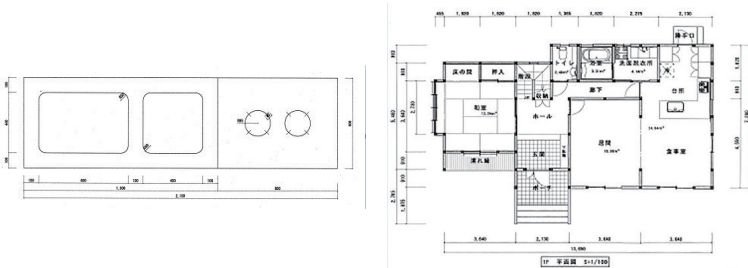
P三重

P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、建築図面作成に必要なJw_cadの基本操作を習得し、効率的に図面作成・管理を行う手法を習得します。

- 1.概要
- 2.画面まわりの名称と基本機能
- 3.作図コマンドの概要および操作法
- 4.編集コマンドの概要および操作法
- 5.基本作図演習
- 6.平面図作図演習
- 7.図面編集および出力
- 8.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識 建築図面の読解知識のある方
パソコンの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
6H011	4/23(火)、24(水)	P三重
6H012	10/2(水)、9(水)	P三重
7H011	8/27(火)、28(水)	P伊勢
7H012	2020/2/25(火)、26(水)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

2次元CAD(Jw_cad for Windows)

持参品

筆記用具、USBメモリ

居住系

実践建築設計2次元CAD技術(活用編)

Jw_cad

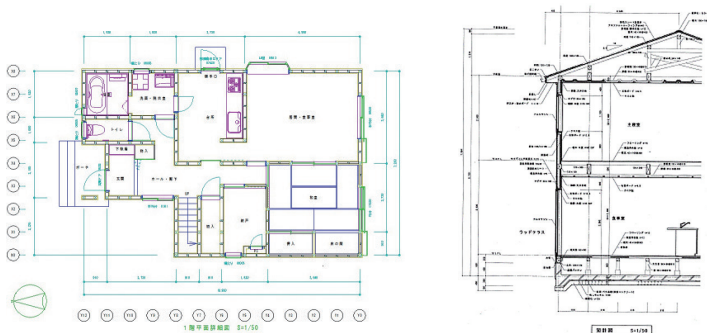
P三重

P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、木造住宅の各種図面作成を通して、Jw_cadを活用した図面作成・管理の省力化・効率化を行う手法を習得します。

- 1.概要
- 2.作図環境の設定
- 3.各種図作成演習
- 4.各種データ・プログラムを活用した設計の効率化
- 5.図面編集および出力
- 6.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識 建築図面の読解知識のある方
Jw_cadの基本操作のできる方

コース番号	開催日	会場
6H021	5/22(水)、23(木)	P三重
6H022	11/14(木)、20(水)	P三重
7H021	8/29(木)、30(金)	P伊勢
7H022	2020/2/27(木)、28(金)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

2次元CAD(Jw_cad for Windows)

持参品

筆記用具、USBメモリ



訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、木造住宅の各種図面作成を通してJw_cadを活用した図面作成・管理の省力化・効率化を行う手法を習得します。

- 1.概要
- 2.作図環境の設定
- 3.木造平面図の作成
- 4.木造伏図の作成
- 5.木造断面図の作成
- 6.木造立面図の作成
- 7.図面編集および出力
- 8.質疑応答

定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

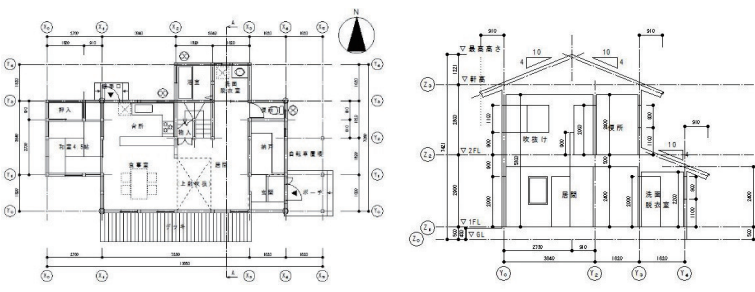
前提知識	建築図面の読解知識のある方 Jw_cadの基本操作ができる方
------	-----------------------------------

コース番号	開催日	会場
7H031	8/21(水)、22(木)	P伊勢
7H032	2020/2/20(木)、21(金)	P伊勢

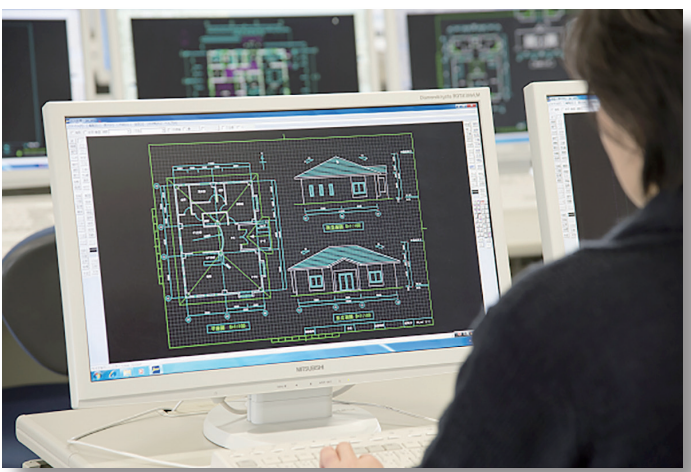
訓練時間
9:00~16:00 2日間(12時間)

使用機器
2次元CAD(Jw_cad for Windows)

持参品
筆記用具、USBメモリ



居住系





(旧:実践建築一般図・詳細図作成技術(2次元CAD))

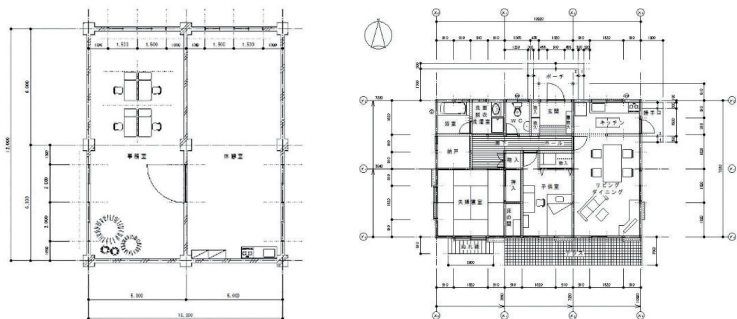
実践建築設計2次元CAD技術(利用編) AutoCAD

P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、建築図面作成に必要なAutoCADの基本操作を習得し、効率的に図面作成・管理を行う手法を習得します。

- 1.概要
- 2.画面まわりの名称と基本機能
- 3.作成コマンドの概要および操作方法
- 4.修正コマンドの概要および操作方法
- 5.基本作図演習
- 6.平面図作図演習
- 7.図面編集および出力
- 8.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識 建築図面の読解知識のある方
パソコンの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
7H081	5/21(火)、22(水)	P伊勢
7H082	11/19(火)、20(水)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

2次元CAD(AutoCAD)

持参品

筆記用具、USBメモリ

居住系



(旧:実践建築一般図・詳細図作成技術(2次元CAD))

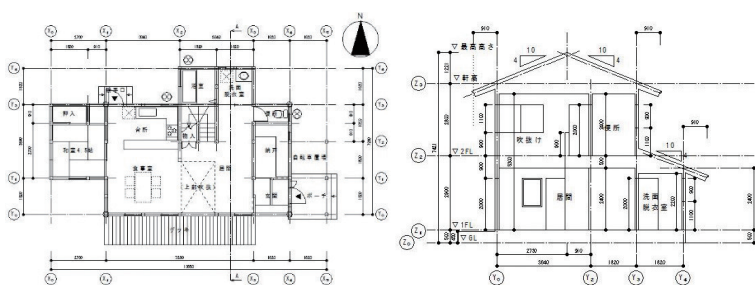
実践建築設計2次元CAD技術(活用編) AutoCAD

P伊勢

訓練内容

建築関連業種に従事されている方を対象に、木造住宅の各種図面作成を通してAutoCADを活用した図面作成・管理の省力化・効率化を行う手法を習得します。

- 1.概要
- 2.作図環境の設定
- 3.木造平面図の作成
- 4.木造伏図の作成
- 5.木造断面図の作成
- 6.木造立面図の作成
- 7.図面編集および出力
- 8.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識 建築図面の読解知識のある方
AutoCADの基本操作ができる方

コース番号	開催日	会場
7H071	5/23(木)、24(金)	P伊勢
7H072	11/21(木)、22(金)	P伊勢

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

2次元CAD(AutoCAD)

持参品

筆記用具、USBメモリ

訓練内容

建築関連業種に従事する方を対象に、建築設計の省力化・効率化を目指して、建築プレゼンテーションソフトによる建築計画図(図面・パース)作成法を習得します。

- 1.CGの概要
- 2.3次元CGの製作手順
- 3.基本操作
- 4.間取り図作成
- 5.素材のマッピング
- 6.3Dモデルの追加
- 7.レンダリング設定
- 8.レンダリングおよび出力
- 9.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識	建築図面の読解知識のある方
------	---------------

コース番号	開催日	会場
6H031	6/18(火)、19(水)	P三重
6H032	12/17(火)、18(水)	P三重
7H041	5/28(火)、29(水)	P伊勢
7H042	11/26(火)、27(水)	P伊勢

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	建築プレゼンテーションソフト (3DマイホームデザイナーPro9)
------	--------------------------------------

持参品	筆記用具、USBメモリ
-----	-------------

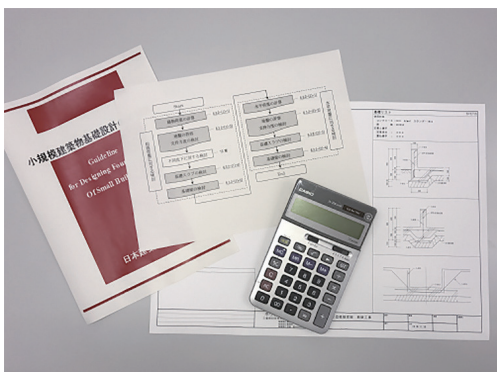
居住系

住宅基礎の構造設計実践技術

訓練内容

住宅基礎の構造設計の生産性向上・最適化(改善、低コスト効率化)を目指して、住宅建築における構造設計手法の実践的活用技術を習得します。

- 1.住宅基礎設計の概要
- 2.基礎の設計手法
- 3.基礎設計実施設計
- 4.ケーススタディ
- 5.質疑応答



定員	10名	受講料	9,000円
----	-----	-----	--------

前提知識	構造設計に関する業務に従事する方
------	------------------

コース番号	開催日	会場
6H041	2020/1/27(月)、28(火)	P三重

訓練時間	9:00~16:00 2日間(12時間)
------	-------------------------

使用機器	パソコン
------	------

持参品	「小規模建築物基礎設計指針」 日本建築学会 ISBN:9784818905740 筆記用具
-----	---

木造住宅における限界耐力設計技術

訓練内容

在来軸組構法の本造住宅における限界耐力設計技術を、演習課題を通じて習得します。

1.地震力に対する考え方

- (1)地震力
- (2)地震力に対する計算の流れ

2.限界耐力計算による耐震性能評価法

- (1)限界耐力計算による耐震性能評価法の流れ
- (2)復元力特性のモデル化
- (3)加速度応答スペクトルの算出
- (4)限界耐力計算による応答計算
- (5)耐震性能の評価

3.限界耐力計算の具体的な計算実習

- (1)各建物における具体的な計算例
- (2)例題による計算実習

定員 **10名** 受講料 **14,500円**

前提知識 構造設計に関する業務に従事する方

コース番号	開催日	会場
6H051	11/28(木)、29(金)	P三重

訓練時間

9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

持参品

筆記用具

New

住宅建築測量技術

訓練内容

建設業における設計技術の基礎知識向上をめざして、レベル・セオドライトを用いた丁張設置の実践的技術・技能を習得します。

1.建築丁張の概要

- (1)丁張の意義
- (2)測量用語
- (3)丁張の種類

2.基準杭、建築丁張設置

- (1)杭の設置
- (2)建築丁張の設置

3.建築測量実習

- (1)基準杭設置
- (2)新規基準杭を用いたの建築丁張設置
- (3)建築丁張設置後の図面との整合性確認

4.質疑応答



定員 **10名** 受講料 **9,000円**

前提知識 建設業の建築測量等の業務に従事する方(未経験者対象)

コース番号	開催日	会場
7H091	6/5(水)、6(木)	P伊勢
7H092	12/4(水)、5(木)	P伊勢

訓練時間

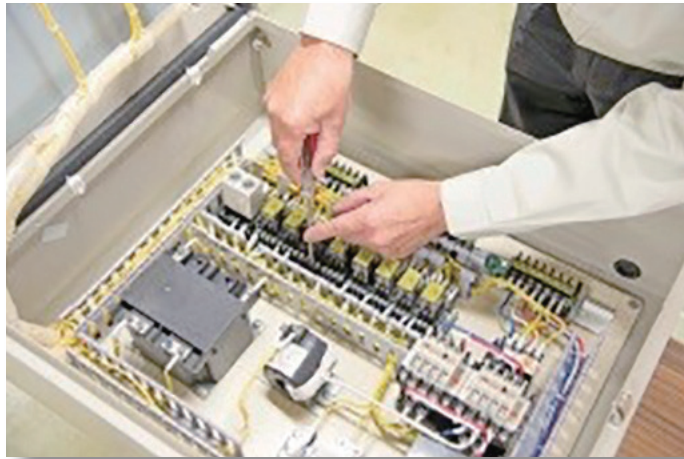
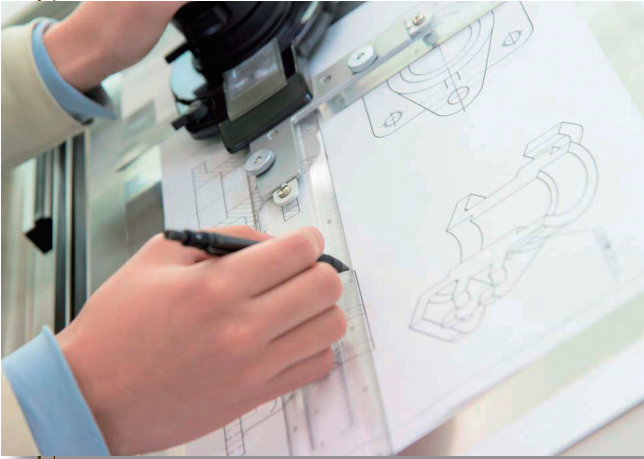
9:00~16:00
2日間(12時間)

使用機器

レベル、セオドライト、スチールテープ、貫板、杭、道具袋

持参品

筆記用具、測量手工具



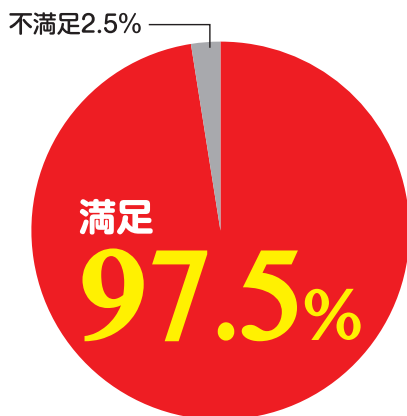
セミナー利用者の声

能力開発セミナーの受講者並びに派遣された事業主の皆様方にアンケートにご協力いただいています。

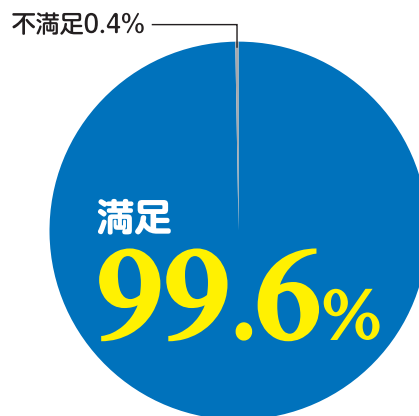
満足度調査結果

〈平成29年度能力開発セミナー満足度調査結果〉

受講を指示した 事業主様の満足度



受講者様の満足度



アンケート紹介

アンケートによる「大変役立っている」「役立っている」との回答の理由回答(抜粋)

事業主の満足度について【役に立った理由】

- ☑ 現場の知識が向上し、組織のレベルアップに繋がっています。
- ☑ セミナーによる技術習得で、本人の業務範囲が広がり会社全体としての生産性向上の一助になりました。

受講者の満足度について【役に立った理由】

- ☑ 日々の業務で身につけた事を理論的に整理することができました。
- ☑ セミナーを受講した事により自分以外の人に指導が出来る様になりました。

ポリテクセンターでは、セミナーの品質向上のため、皆様にアンケートのご協力をお願いしております。アンケートでは、多くの受講者様、事業主様より、**「役に立った」**とのお声を頂戴しております。

ぜひ、従業員教育に能力開発セミナーをご活用ください。

セミナー受講申し込み手続きのご案内

1 お申し込み

お手数ですがあらかじめお電話で定員の空き状況をご確認のうえ、申込書をFAX、郵送又は持参にてお申し込み下さい。申込書はこのパンフレットの最終ページにあります。申し込み締め切りは原則開講2週間前(その日が土日祝日・12/29～1/3である場合は直前の平日)です。ただし★マークのコースは3週間前が締め切り日です。

お申し込み上の注意

締め切り後のお申し込みについてはお問い合わせ下さい。コース、定員の空き状況、教材準備の状況によっては、お申し込みいただける場合もございます。

キャンセル

・お申し込み後のキャンセルは、書面にてFAX等でご連絡下さい。申し込み時の受講申込書または任意の用紙に、ご氏名・キャンセルするコース名・コース番号を記入し、キャンセルの旨を書いてご提出ください。

・お申し込みコースの締め切り日を過ぎてのキャンセルは受講料を返金できません(教材準備のため)。また、このとき受講料が未納の場合は納付して頂きます。

なお、ご希望の方にはテキストをお渡しいたします。

※同じ内容の別日程のコースへの変更を希望される場合も、キャンセル扱いとなります。

詳しくは「よくあるご質問」をご覧ください。

2 受講料の振り込み等

セミナー開講日の1ヶ月半～1ヶ月前に、「請求書」・「郵便局払込取扱票」・「受講票」をお送りいたします。原則としてお申し込みコースの締め切り日までに、お振り込み下さい。

お振り込み上の注意

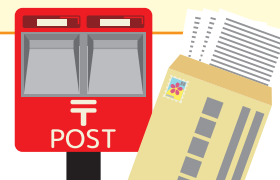
お振り込みは、当センター指定の方法をお願いします。受講料は税込みです。振込手数料はお客様負担となります。

コースの中止

・定員に満たない場合や、その他悪天候等やむを得ない理由により、日程変更または中止とさせていただくことがあります。中止となった場合は、ご連絡の後、受講料を返却いたします。

3 受講当日

- ・「受講票」とコース内容にある「持参品」を持参して下さい。
- ・施設案内図をご参照のうえ、開講時刻までにお集まり下さい。



アンケートへのご協力依頼

セミナー最終日に「受講者アンケート」にご協力ください。(受講者様)。セミナー終了後に「事業主アンケート」を郵送にてご依頼します。アンケートにご協力ください(事業主様)。

4 修了

受講修了者には「修了証書」を発行します。



修了要件

12時間以上かつ訓練時間の80%以上の出席が必要です。

よくあるご質問

能力開発セミナーについて

Q 受講申し込みはどのようにしたらよいのですか？

A 「受講申込書」(パンフレット最終ページ)に必要事項をご記入の上、FAX、郵送又は持参にてお申し込みください。

Q 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A 所定の要件を満たした方に訓練の修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

Q 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいのですか？

A 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次電話またはFAXにてご案内いたします。

Q 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいのですか？

A 申し込み締め切り日までにご連絡ください。お申し込みコースの締め切り日を過ぎてのキャンセルは受講料を返金できません。また、このとき受講料が未納の場合は納付して頂きます。

Q 受講料の支払いはどのようにしたらよいのですか？

A セミナー開講日の1ヶ月半～1ヶ月前に、「請求書」・「郵便局払込取扱票」・「受講票」をお送りいたします。原則としてお申し込みコースの締め切り日までにお振り込み下さい。振込手数料はお客様負担となります。

Q 同じ内容の別日程のコースに変更できますか？

(例:6M023(8/22,23)に申し込んだ→6M024(11/7,8)へ変更したい)

A 同じ内容でも、別日程であれば別のコースとして扱います。従って変更前のコースをキャンセルし、改めて変更後のコースへお申し込みいただくこととなります。変更前のコースにご入金いただいている場合は、一度ご返金させていただきます。変更前のコースのお申し込み締め切り日を過ぎて、変更希望のご連絡をいただいた場合は、変更前・変更後両方のコースの受講料をご負担いただくこととなりますのでご注意ください。

Q 複数のセミナーに申し込みしていますが、受講料をまとめて振り込むことはできますか？

A お手元に複数のセミナーの請求書が到着している場合、まとめて振り込んでいただくことができます。

- ・銀行からお振り込みの場合……受講料の合計金額をまとめてお振り込みください。
- ・郵便局の払込取扱票にてお振り込みの場合……お振り込みに使用する払込取扱票の金額欄を、必ず受講料の合計金額に修正してください。また通信欄に、同時に振り込むすべてのセミナーのコース名・コース番号・日程を必ずご記入ください。

※申し込み済のコースであっても、請求書が到着していないコースの受講料は振り込まないでください。

Q 申し込む場合の条件はありますか？

A 各コースの「前提知識」の欄をご覧ください。

Q コースの概要について聞けませんか？

A 詳しい内容についてご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

Q 申し込んだコースが中止になることはありますか？

A やむを得ず日程変更又は中止する場合がありますので、予めご了承ください。その際はご連絡いたします。

Q 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A お申し込みいただいた事業所内での受講者様の変更は可能です。変更前の受講申込書(お手元がない場合は新しい受講申込書をご使用ください)に、変更前の受講者様についてキャンセルの旨を記入してください。また変更後の受講者様について、氏名等をご記入いただき、FAX等で送ってください。受講票を発送済の場合は、変更前の受講票を会場にお持ちください。

Q 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいのですか？

A お電話またはFAXにてご連絡ください。

Q 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいのですか？

A 服装に特に決まりはございませんが、各コースの「持参品」の欄に持参品の指定がある場合は確認のうえご持参ください。

Q 各コースの会場(教室)へはどのように行けばよいのですか？

A 事前に送付する受講票に会場を記載しています。同封の施設案内図を参考に直接会場へお越しください。

Q 駐車場はありますか？

A ございます。セミナー受講者様は当センターへお車でおいっしゃいただくことも可能です。ただし、駐車場での事故等については当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重

TEL.059-320-2645 FAX.059-322-2890

ポリテクセンター伊勢

TEL.0596-37-3121 FAX.0596-37-4914

能力開発セミナー オーダーメイド型コースの ご案内

ポリテクセンター三重・伊勢では、公開中の能力開発セミナーの他に、企業・事業主団体様のご要望に応じたオーダーメイド型の能力開発セミナーを承っております。

このような
課題を抱えている
皆様をサポート
します!

講習を受けたいが、
公開されている
コースは日程が
合わない

講師や
機器・場所が
不足して
研修が行えない

自社(業界等)の
実情や目的に合った
セミナー(研修)を
実施したい

オーダーメイド型 セミナー計画の ポイント

1

セミナーガイドでご案内しているコースは、全てオーダーメイド型セミナーとして計画できます。(セミナーガイドにないコースについても、ご相談に応じます。)

2

会場は原則としてポリテクセンター実施となりますが、出張セミナーにも対応します。(使用機器には、持ち込み(無料貸し出し)で実施可能コースもあります。)

3

定員は原則10名以上で実施可能ですが、10名未満の場合についてもご相談ください。(協力会社、系列会社、個人グループ等でも可能です。)

4

1コース12時間以上(1日6時間として2日以上)です。(実施日・時間帯等はお客様の状況により設定できますので、ご相談ください。)

5

受講料はセンターの規定に基づき算定し、ご提示します。

ご相談対応
(内容・日程・受講者数など)

実施内容のご提案・
受講料の見積額の提示

実施内容・受講料
の確認

受講料の請求
と入金

セミナーの
実施

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重 TEL 059-320-2645
ポリテクセンター伊勢 TEL 0596-37-3121

施設設備の貸与・講師派遣について

ポリテクセンター三重・伊勢では、事業主及び事業主団体など皆様のご要望により、教室・実習場・各種設備などの開放(施設貸与)を行っています。企業研修・会議・従業員教育などにご利用下さい。また、職業訓練実施に係るテクノインストラクター(職業訓練指導員)の派遣(講師派遣)も行っております。

ご利用いただける施設の一例

(写真はポリテクセンター三重の紹介です。
ポリテクセンター伊勢についてはホームページを参照してください。)



101教室



機械加工実習場

施設貸出しの流れ

1 使用状況の確認

お電話にて、使用ご希望日の空き状況をご確認ください。

2 使用申し込み

「施設設備使用申込書」(ホームページからダウンロードできます)をご記入いただき、原本をご提出ください。

3 「施設設備使用承諾書」の送付

センターから「施設設備使用承諾書」及び「請求書」を発送いたします。ご利用日までにご入金をお願いいたします。

キャンセル

使用予定をキャンセルされる場合は、使用日の1週間前(その日が土日祝日・12/29～1/3にあたる場合は直前の平日)までにご連絡をお願いいたします。1週間前を過ぎでのキャンセルは使用料金の返金はできません(使用料金が未入金の場合には、入金していただきます)ので、ご了承ください。

お問い合わせ先

ポリテクセンター三重 TEL 059-320-2645
ポリテクセンター伊勢 TEL 0596-37-3121

アビリティコース (求職者の職業訓練) に関するご案内

ポリテクセンター三重・伊勢では、再就職を目指す求職者の方々を対象に、機械系・電気系・居住系に関する公共職業訓練(各6カ月間〈一部コースでは橋渡し訓練含み7カ月間〉)を実施しております。各訓練科で技能・技術を身につけた修了生の採用をぜひご検討ください。

ポリテクセンターで実施している訓練の概要

機械系

テクニカルオペレーション科 機械・CAD科

機械製図、加工の知識をバランス良く習得

機械製図、2次元・3次元CAD、旋盤、NC旋盤、フライス盤、マシニングセンタ等



P三重 P伊勢

溶接技術科 ものづくり溶接科

鉄鋼材の加工および各種溶接技能・技術を習得

被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接、金属加工等



P三重 P伊勢

CAD/NC技術科 (企業実習付コース)

設計と加工を習得し、企業の現場を学ぶ

機械製図、2次元CAD、旋盤、NC旋盤、フライス盤、マシニングセンタ等



P三重

ものづくりアシスト科 (職場体験付コース)

生産現場の基本的な業務を習得

金属加工基本、CAD、3次元モデルによる試作、NCオペレーション、組立・検査、アーク溶接、TIG溶接、フォークリフト、品質管理基本等



P伊勢

電気系

電気設備技術科 ★

電気設備全般について幅広く習得

電気基礎、電気工事、電気設備CAD、住宅配線、工場ラインの制御等



P三重 P伊勢

電気保全技術科

制御技術に関する技能・技術を習得

工場設備、PLC・シーケンス制御、電気保全技術、制御盤作成等



P三重

電気施工技術科 ★ (企業実習付コース)

電気工事の技能・技術を習得

一般住宅の電気工事、電気設備CAD、消防設備、ビルや工場の電気設備等



P三重

居住系

住宅リフォーム技術科 ★

住宅の設計、施工管理の知識・技能を習得

木造住宅の施工、工事管理手法、建築法規、建築図面作成、積算・見積等



P三重 P伊勢

★印のついているコースの一部には、橋渡し訓練(※)が含まれています。

(※)コミュニケーション能力やビジネスマナーなどを習得し、標準6カ月の職業訓練へ導くための、約1カ月間の導入訓練



お問い合わせ先

ポリテクセンター三重
TEL.059-320-2645
FAX.059-322-2890

ポリテクセンター伊勢
TEL.0596-37-3121
FAX.0596-37-4914

企業実習生 受け入れの お願いについて

ポリテクセンター三重・伊勢では、施設内での訓練と企業実習を組み合わせた訓練コース(CAD/NC技術科・電気施工技術科・ものづくりアシスト科)を設けており、訓練期間中に約2週間～1カ月の企業実習を組み入れています。この実習に関して、訓練生を受け入れていただける企業を探しており、ご連絡いただければ詳しいご説明をさせていただきます。

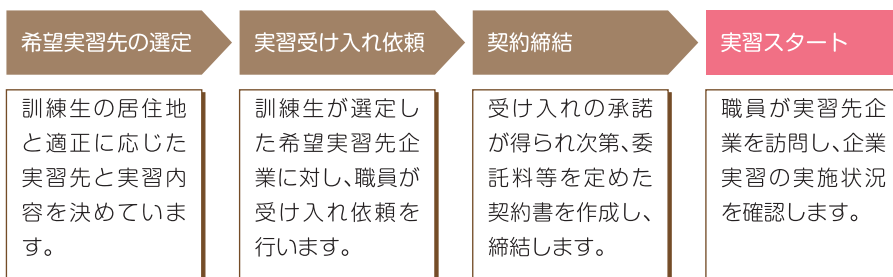
企業実習付コース(職場体験付コース)の概要

- ①施設内訓練…約4～5ヵ月間、各ポリテクセンターのテクノインストラクター(職業訓練指導員)が専門機器等を活用して、ものづくりに必要な基礎的な知識・技能を教えます。
- ②企業実習…企業へ依頼し委託契約を結び、約10～20日間の実習を行います。
- ③フォローアップ訓練…企業実習の後、再度各ポリテクセンターにおいて約5日～20日間、実習のまとめや振り返りを行います。



企業実習実施までの流れ

訓練生の要望を踏まえ、訓練生毎に実習先を選定しています。



委託費ほかについて

- 委託契約を締結していただき、これに基づき委託費をお支払いします。
- 企業実習生への賃金等の支払いは不要です。
- 企業実習生は、各ポリテクセンターの負担により労働者災害補償保険制度に加入します。

2019年度対象科

CAD/NC技術科

新科のため就職実績なし

9月開講



電気施工技術科

2017年度就職実績100%

6月、12月開講



ものづくりアシスト科

新科のため就職実績なし

7月、1月開講



お問い合わせ先

ポリテクセンター三重 TEL.059-320-2645 FAX.059-322-2890
ポリテクセンター伊勢 TEL.0596-37-3121 FAX.0596-37-4914

施設案内図・概略図



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター

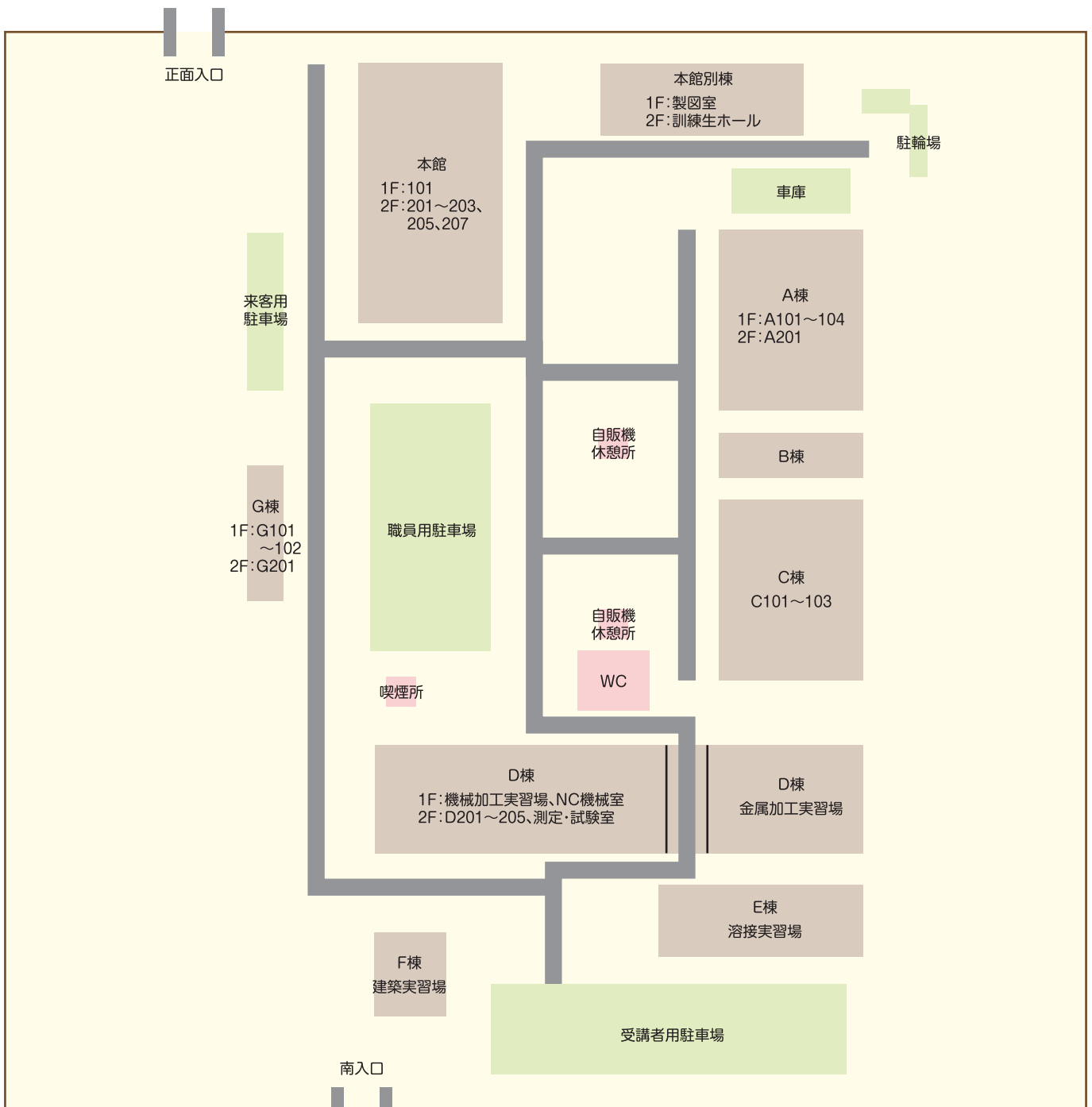
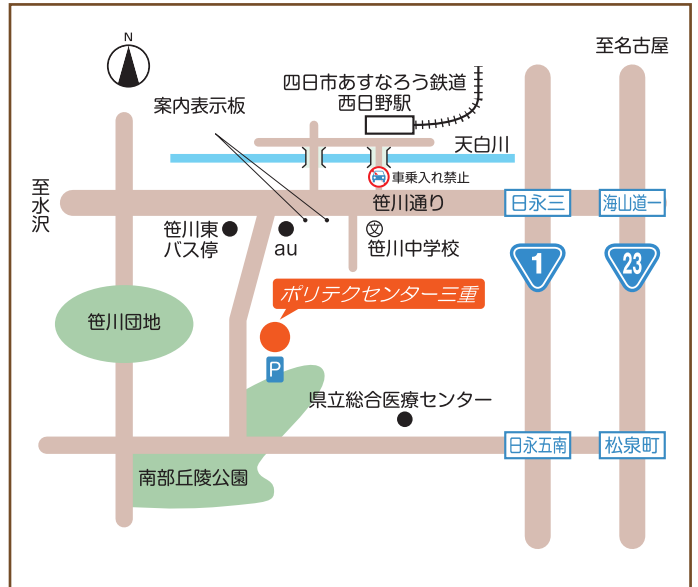
ポリテクセンター三重

〒510-0943 三重県四日市市西日野町4691
TEL.059-320-2645 FAX.059-322-2890

○交通機関

- ・四日市あすなろう鉄道／八王子線「西日野駅」から徒歩10分
- ・三交バス／近鉄四日市駅「南日永経由笹川団地行、笹川テニス場行」いずれも「笹川東」下車徒歩5分

※自動車で来所の方は南門から入った受講者駐車場をご利用ください。



施設案内図・概略図



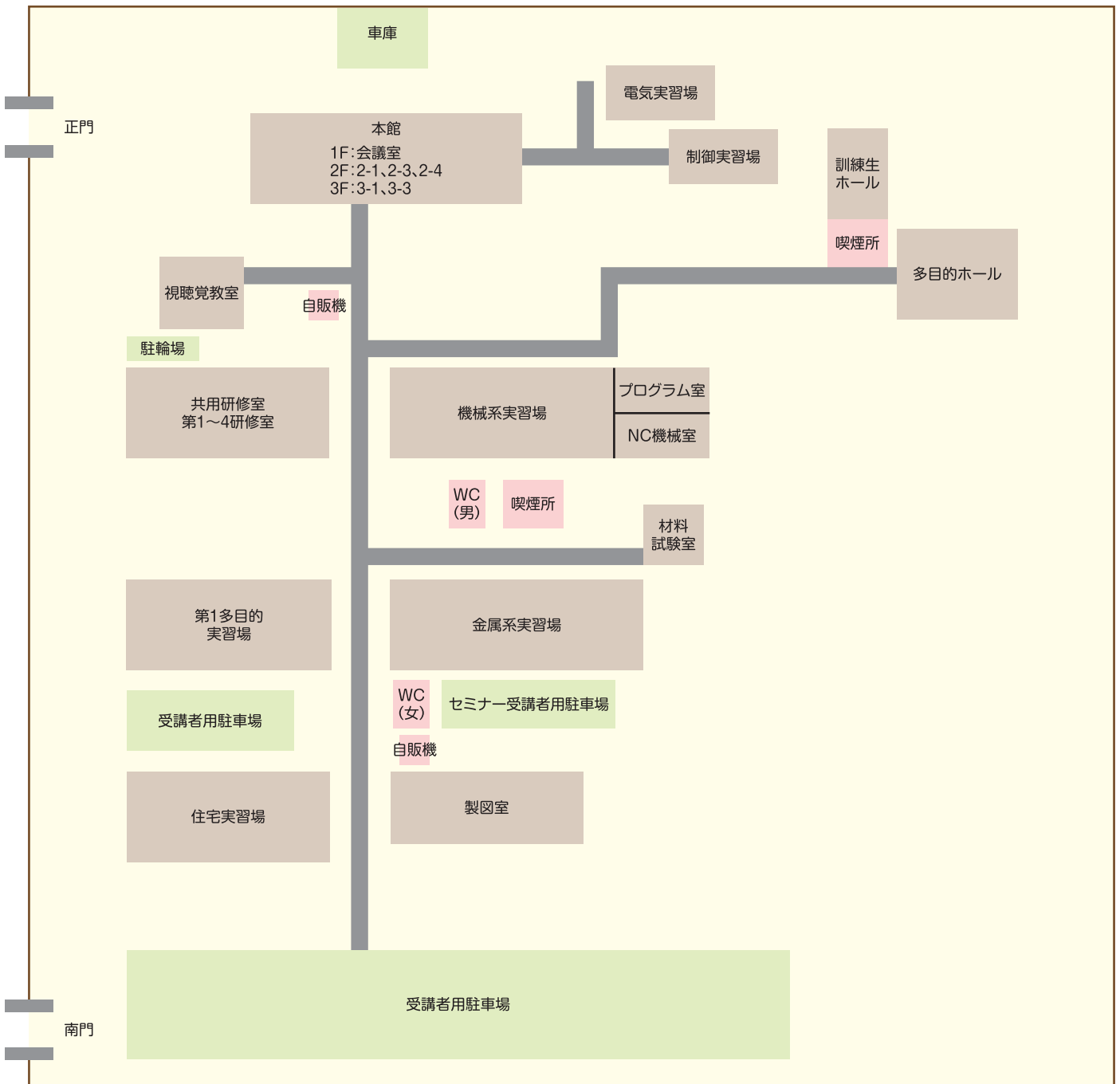
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター

ポリテクセンター伊勢

〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野685
TEL.0596-37-3121 FAX.0596-37-4914

○交通機関
・近鉄「明野駅」から徒歩10分

※自動車で来所の方は南門から入った
セミナー受講者用駐車場をご利用ください。



従業員の人材育成に関する 新制度“生産性向上支援訓練”の ご案内

労働生産性の向上を目指し、従業員のワーク・ライフ・バランスの改善等「働き方改革」に取り組みませんか？

**取り組み事業所
募集中!**



生産性向上支援訓練とは？

- 1: 生産性向上支援訓練は、労働生産性を向上させるために、専門的な知見とノウハウを有する民間教育機関に当センターが委託して、従業員の方々に対して実施する職業訓練です。
58のコース(P56参照)の中から訓練コースをお選びいただけます。
- 2: 事業主のご要望に合わせて、訓練コースカリキュラムのカスタマイズ、訓練日程・時間帯や実施場所(貴社の会議室も可)の設定が可能です。
- 3: 定員は1コースあたり6名から設定が可能です。
(複数の会社が集まり、コース設定することもできます。)
- 4: 訓練時間をご要望に合わせて、6時間から30時間の範囲内で座学と演習を合わせて実施します。
- 5: 受講料は訓練時間に応じて、1名あたり3,000円(税抜)から6,000円(税抜)と大変安価に設定されています。なお、講師謝金等訓練実施経費は機構が負担しますので、別途費用の負担はありません。

お問い合わせ先

生産性向上人材育成支援センター

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター

ポリテクセンター三重

〒510-0943 三重県四日市市西日野町4691
TEL.059-321-5495 FAX.059-322-2890

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター

ポリテクセンター伊勢

〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野685
TEL.0596-37-3121 FAX.0596-37-4914

生産性向上支援訓練 コース一覧

目的	分野	ねらい(～を学びたい)	訓練コース名	対象
A. 生産・業務 プロセスの 改善	生産管理	生産・開発計画	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	初任層
			生産性分析と向上	中堅層
			生産現場の問題解決	中堅層
		工程管理	生産性向上のための課題とラインバランシング	中堅層
			生産計画と工程管理	中堅層
			サービス業におけるIE活用	管理者層
			原価管理とコストダウン	管理者層
		製品出荷・在庫管理	在庫管理システムの導入	中堅層
			購買・仕入れのコスト削減	中堅層
		品質保証・管理	品質保証・管理手法	POSシステムの活用技術
	品質管理基本			初任層
	品質管理実践			中堅層
	流通・物流	流通・物流	サービスマネジメントによる品質改善と向上	中堅層
			3PLとSCM	初任層
			物流のIT化	初任層
			流通システム設計	中堅層
			物流システム設計	中堅層
			卸売業・サービス業の販売戦略	中堅層
	バックオフィス	クラウド・IoT導入	SCMの現状と将来展望	管理者層
			クラウド活用入門	中堅層
			IoT活用によるビジネス展開	中堅層
			クラウドを活用したシステム導入	中堅層
		IT活用	IoT導入に係る情報セキュリティ	中堅層
			クラウドを活用した情報共有能力の拡充	中堅層
RPAを活用した業務効率化・コスト削減			中堅層	
財務管理	経営戦略	ITツールを活用した業務改善	中堅層	
		企業価値を上げるための財務管理	初任層	
B. 横断的課題	組織マネジメント	リスクマネジメント	IoTを活用したビジネスモデル	管理者層
			事故をなくす安全衛生活動	中堅層
			個人情報保護と情報管理	管理者層
			リスクマネジメントによる損失防止対策	管理者層
			eビジネスにおけるリーガルリスク	管理者層
			ネット炎上時のトラブル対応	管理者層
		ナレッジマネジメント	ナレッジマネジメント	管理者層
			知的財産権トラブルへの対応(1)	管理者層
			知的財産権トラブルへの対応(2)	管理者層
			現場社員のための組織行動力向上	初任層
		組織力強化	業務効率向上のための時間管理	中堅層
			成果を上げる業務改善	中堅層
			組織力強化のための管理	管理者層
			管理者のための問題解決力向上	管理者層
			プロジェクト管理技法の向上	管理者層
			プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理	管理者層
			C. 売上げ増加	営業・販売
提案型営業実践	中堅層			
マーケティング志向の営業活動の分析と改善	中堅層			
顧客情報	統計データ解析とコンセプトメイキング	中堅層		
	顧客分析手法	中堅層		
マーケティング	概論	顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析		中堅層
		実務に基づくマーケティング入門		初任層
	顧客拡大	マーケティング戦略概論		中堅層
		マーケット情報とマーケティング計画(調査編)		初任層
企画・価格	サービス・商品開発	マーケット情報とマーケティング計画(販売編)		初任層
		インターネットマーケティングの活用		中堅層
プロモーション	販売促進	製品・市場戦略		中堅層
		新サービス・商品開発の基本プロセス		中堅層
		プロモーションとチャネル戦略		中堅層
				チャンスをつかむインターネットビジネス

コピーしてお使いください。

受付

2019年度 能力開発セミナー受講申込書

◎ 受講申し込み施設に○印をつけてください。 年 月 日

	ポリテクセンター三重	FAX 059-322-2890
	ポリテクセンター伊勢	FAX 0596-37-4914

1 次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

コース番号 開講日	コース名	ふりがな 氏名	生年月日 (西暦)	性別	訓練に関連する経験・技能等 ※1)
月 日			19 年	男・女	
			20 年		
月 日			19 年	男・女	
月 日			20 年		
月 日			19 年	男・女	
月 日			20 年		

- ◎修了証発行の際に生年月日が必要となりますので、必ずご記入いただくようお願いいたします。
- ◎受講者の変更・キャンセルは早めの連絡をお願いいたします。**お申し込みコースの締め切り日(その日が土日祝日・12/29～1/3にあたる場合は直前の平日)を過ぎてのキャンセルは受講料を返却できません。また、このとき受講料が未納の場合は納付して頂きます。**
- ◎コース変更のご希望について……お振り込みいただいた受講料は、**別コースへ振り替えることができません。**変更前のコースにご入金いただいている場合は、一度ご返金させていただきます。**また変更前のコースのお申込み締め切り日を過ぎて、変更希望のご連絡をいただいた場合、変更前・変更後両方の受講料をご負担いただくこととなりますのでご注意ください。**
- ※1) 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年)

2 申込者記入欄（個人で申し込まれる方は*欄のみご記入ください。）

*受講区分 (該当する方に○)	1. 会社からのお申し込み		2. 個人によるお申し込み			
勤務先	ふりがな		*連絡先	TEL	—	—
	企業名		FAX	—	—	
	*所在地 (個人は住所)	〒 -	企業の所属する団体			
*申し込み担当者名 (個人は申込者名)	部 課	業 種				
	{ }					
企業規模	A.1～29人 B.30～99人 C.100～299人 D.300～499人 E.500～999人 F.1,000人以上					

- ◎受講者が会社からの指示によって参加される場合には、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。**
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

受講申込書

案内図



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター

ポリテクセンター三重

〒510-0943
三重県四日市市西日野町4691
TEL.059-320-2645
FAX.059-322-2890

○交通機関

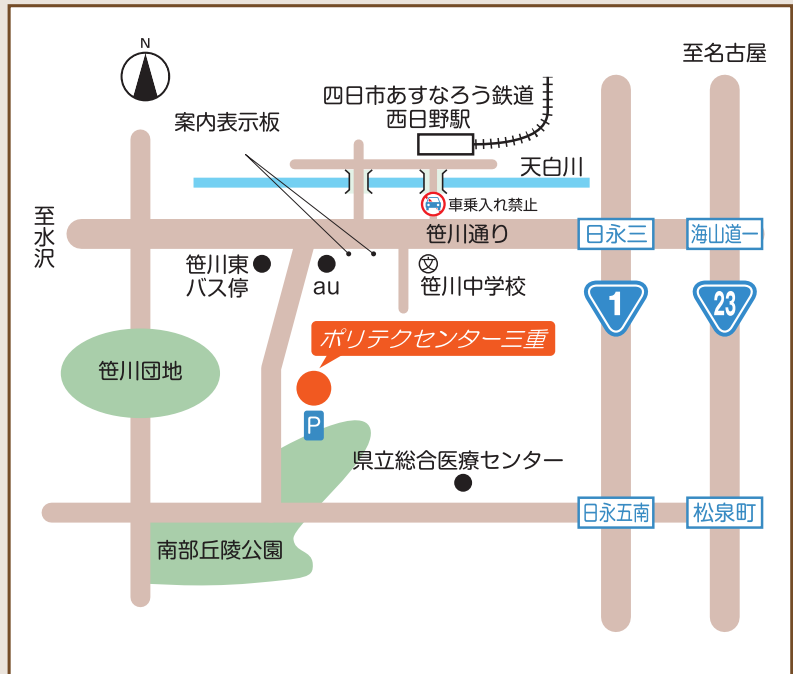
- ・四日市あすなろう鉄道／八王子線「西日野駅」から徒歩10分
- ・三交バス／近鉄四日市駅「南日永經由笹川団地行、笹川テニスコート行」いずれも「笹川東」下車徒歩5分

※自動車でお越しの方は南門から入った受講者駐車場をご利用ください。



ポリテクセンター三重

検索



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター伊勢訓練センター

ポリテクセンター伊勢

〒519-0501
三重県伊勢市小俣町明野685
TEL.0596-37-3121
FAX.0596-37-4914

○交通機関

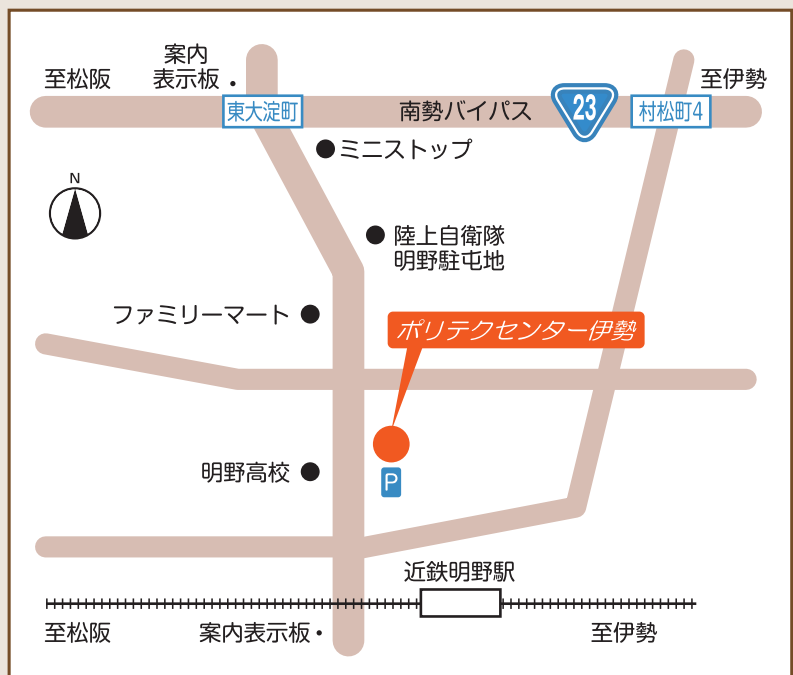
- ・近鉄「明野駅」から徒歩10分

※自動車でお越しの方は南門から入ったセミナー受講者用駐車場をご利用ください。



ポリテクセンター伊勢

検索



この印刷物は環境に配慮した、
FSC®認証紙・植物油インクを使用しています。